当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/	内外/資産複合							
信託期間	無期限 (2000	年2月8日設定)							
運用方針	歴年の比率からよう物以内の範囲に配が比率の変勢 抑えます。ただし、市況動向等に応じて、基本ポートフリオは適宜見直しを行います。資産配分については、 菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受ける ととします。 実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原 として為替ヘッジを行いません。								
	こしし荷首へ								
	ベビーファンド	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、内外の株式・公社債に直接投資することがあります。							
	三菱UFJ 国内株式 アクティブマザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。							
主要運用対象	三菱UFJ 海外株式 アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の株式を主要投 資対象とします。							
	三菱UFJ 国内債券 アクティブマザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。							
	三菱UFJ 海外債券 アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債(国債、 政府保証債、政府機関債、国際機関債、社 債等)を主要投資対象とします。							
	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純 資産総額の45%未満とします。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財 産の純資産総額の35%未満とします。							
主な組入制限	三菱UFJ 国内株式 アクティブマザーファンド	株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。							
土な祖人制限	三菱UFJ 海外株式 アクティブマザーファンド	株式および外貨建資産への投資に制限を 設けません。							
	三菱UFJ 国内債券 アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。							
	三菱UFJ 海外債券 アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。							
分配方針	ます。) 等の金価額水準、市	の配当等収益および売買益(評価益を含み 全額を分配対象額とし、分配金額は、基準 況動向等を勘案して、委託会社が決定しま 分配対象収益が少額の場合には、分配を行 あります。							

- ※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
- ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

三菱UFJ ライフ・バランス ファンド(安定型)



第40期(決算日:2020年2月7日)



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、お手持ちの「三菱UFJ ライフ・バランス ファンド(安定型)」は、去る2月7日に第40期の決 算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申 し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い 申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号 ホームページ https://www.am.mufg.jp/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル 0 1 2 0 - 1 5 1 0 3 4 (受付時間:営業日の9:00~17:00、

土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

〇最近5期の運用実績

			基	準 危	插 額	合成イン	デックス	株 式	株 式	唐	唐	投資信託	純資産
決	算	期	(分配落)	税込み分配金	1.67		期 中騰落率	組入比率	株 式 先物比率	組入比率	先物比率	証 券 組入比率	総額
			円	円	%		%	%	%	%	%	%	百万円
36期((2018年2)	月7日)	10, 807	200	2.9	156. 79	2. 2	30. 1	_	64. 9	-	-	957
37期((2018年8)	月7日)	10,850	0	0.4	157. 46	0.4	30.6	_	63.0	l	l	947
38期((2019年2)	月7日)	10, 598	0	△2.3	154. 91	△1.6	28. 4	_	64. 7	l	l	707
39期((2019年8)	月7日)	10,671	100	1.6	156. 13	0.8	27. 2	_	65. 9	l	l	303
40期((2020年2)	月7日)	10, 973	200	4. 7	163. 34	4.6	29. 1	_	65. 9	_	0.2	295

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注) 当社が独自に指数化する合成インデックスとは、NOMURA-BPI総合57%、TOPIX (東証株価指数) 20%、FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース) 10%、MSCI KOKUSAIインデックス (円換算ベース) 10%、無担保コール翌日物レート (短資協会発表) の平均値3%を合成したものです。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率 売建比率。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価 額	合成イン	デックス	株 式	株 式	債 券	债 券 先物比率	投資信託 券
中 月 日		騰落率		騰落率	組入比率	先物比率	組入比率	先物比率	証 券組入比率
(期 首)	円	%		%	%	%	%	%	%
2019年8月7日	10,671	_	156. 13	_	27. 2	ı	65. 9	l	_
8月末	10, 753	0.8	157.61	0.9	25.8	-	66. 4		_
9月末	10, 791	1.1	158.81	1.7	26.0		68. 1		_
10月末	10, 878	1.9	160.69	2. 9	27.6		67. 1		_
11月末	10, 998	3. 1	161.62	3. 5	28.6	l	66. 7	l	_
12月末	11,063	3. 7	162.30	4.0	29. 2	-	66.0		_
2020年1月末	11, 091	3. 9	162. 11	3.8	28.8	_	66. 1	_	0.2
(期 末)									
2020年2月7日	11, 173	4.7	163. 34	4.6	29. 1	_	65. 9	-	0.2

- (注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率 売建比率。

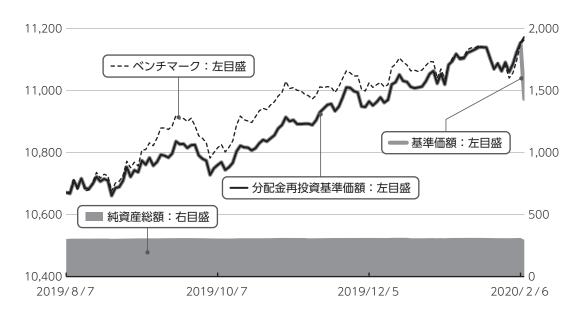
運用経過

第40期:2019年8月8日~2020年2月7日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移





第 40 期 首	10,671円
第 40 期 末	10,973円
既払分配金	200円
騰落率	4.7%

(分配金再投資ベース)

- ※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、 ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.7% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (4.6%) を0.1% 上回りました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンドの基準価額が上 昇したことなどがプラスに寄与しました。

組入ファンド	騰落率	組入比率(対純資産総額)
 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	20.6%	19.5%
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	-1.0%	56.4%
	22.6%	10.2%
 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	4.3%	10.9%

第40期:2019年8月8日~2020年2月7日

・ 投資環境について

▶ 国内株式市況 国内株式市況は上昇しました。

期首から2019年8月下旬にかけては、米中通商問題への懸念が解消されないなか、 上値の重い展開となりました。

9月上旬から12月末にかけては、米中通商交渉が再開され部分合意に達するなど、 米中通商問題に対する懸念が後退したことや、欧米での金融緩和姿勢などを受けて、世界経済悪化への懸念が後退したことなどから、国内株式市況は上昇しました。

2020年1月上旬から期末にかけては、中国発の新型肺炎により消費や生産活動などの世界経済への影響が懸念されたことなどから、国内株式市況は上値の重い展開となりました。

▶ 海外株式市況 海外株式市況は上昇しました。

海外株式市況は、期を通じて米中通商協議進展への期待や、堅調な景気動向等を背景に上昇しました。また、米連邦準備制度理事会(FRB)は金融緩和的な姿勢を維持し、当期中に2度の利下げが行われたこと等も、株価上昇を支える要因となりました。

▶ 国内債券市況 国内金利は上昇しました。

世界的な景気減速懸念の台頭や米国利下げ観測の高まりを受けた米国金利の低下などから国内金利は2019年9月上旬にかけて低下基調となりました。その後は、日銀の追加緩和観測が後退したことや欧米金利の上昇などから国内金利は上昇傾向となりました。

▶ 海外債券市況 欧州長期金利は概ね上昇、米国長期金利 は低下しました。

期首から2019年8月下旬にかけて、米中 貿易摩擦に対する長期化懸念や英国の欧 州連合(EU)離脱への不透明感、欧州 中央銀行(ECB)による金融緩和観測 の高まりなどから、欧米長期金利は低下 しました。その後、米中貿易摩擦や英国 のEUからの合意なき離脱に対する懸念 が後退し、投資家のリスクセンチメント が改善したことなどから欧米長期金利は 上昇したものの、2020年1月以降は中東 の地政学リスクや中国の新型コロナウィ ルス問題などが投資家のリスクセンチメ ントを悪化させ、欧米長期金利は低下し ました。結果、期を通じてみると、欧州 長期金利は概ね上昇、米国長期金利は低 下しました。

▶為替市況

米ドル・ユーロは対円で上昇しました。

期首から2019年12月にかけては、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、投資家のリスクセンチメントが改

善したことなどから米ドル・ユーロは上昇しました。2020年1月以降は中東の地政学リスクや中国の新型コロナウィルス問題により円高が進行した局面があったものの、期を通じてみると、米ドル・ユーロは対円で上昇しました。

▶当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UF J ライフ・バランスファンド (安定型)

国内債券、国内株式、外国債券および外 国株式を実質的な主要投資対象とし、基 本ポートフォリオに沿った資産配分を行 うことにより、長期的に安定した収益の 獲得をめざしました。

基本ポートフォリオは、国内債券57%、 国内株式20%、外国債券10%、外国株式 10%、短期金融商品3%としました。 当社が独自に指数化する合成インデック スをベンチマークとして超過収益を積み 上げることを図ります。

国内債券、国内株式、外国債券および外 国株式に投資するそれぞれのマザーファ ンドを組み入れ、アクティブ運用により 収益獲得を追求しました。

資産配分にあたっては、三菱UFJ信託 銀行株式会社からの投資助言を受けました。

▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザー ファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行いました。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績 改善度の大きい銘柄
- ②企業価値に対して株価が割安と判断 され、かつ株価上昇が期待できる銘 柄

組入銘柄数は、概ね74~83銘柄程度で推移させました。紳士服専門店の減収は継続するものの、複合カフェ出店による業績の再成長が期待できると判断した「AOKIホールディングス」、高級価格帯の腕時計の認知度向上を受けて、収益性の改善などが今後見込まれると判断した「セイコーホールディングス」など29銘柄を新規に組み入れました。一方、幼児・小中学生向け通信教育会員数の増加により業績が堅調に推移したことで株価

が上昇した「ジャストシステム」や親会 社である三菱ケミカルホールディングス による公開買付が公表された「田辺三菱 製薬」など25銘柄を全株売却しました。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザー ファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。組入銘柄数は、期首、87銘柄としましたが、株価水準や業績動向等を勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えを行いつつ、割高と判断した銘柄の売却を実施し、銘柄の絞込みを行い、期末には76銘柄としました。

国・地域別配分に関しては、北米、欧州、 アジア・オセアニアともに、概ねニュー トラルとしました。

業種別配分に関しては、情報技術セクターをオーバーウェイト、金融セクターをアンダーウェイトとしました。

企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の入れ替えや組入比率の調整を行いました。 その結果、TESLA INCや、AUTO TRADER GROUP PLCを新規に組み入れた一方で、TEXAS INSTRUMENTS INC 等の全売却を行いました。

▶ 三菱UF J 国内債券アクティブマザー ファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を 早を目指します。

ファンド全体のデュレーション(平均回収期間や金利感応度)については中立を基本に調整しましたが、2019年10月初めから11月末かけての期間は日銀による国債買入れオペの運営に不透明感が高まったと判断し、ベンチマーク対比短めとしました。年限別構成については、中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しましたが、デュレーションを短めとした期間については超長期ゾーンをベンチマーク並みとしました。

債券種別構成については、日銀による社 債買入オペや投資家の資金余剰感を背景 とした需給関係から、一般債のスプレッド(国債に対する金利差)は横ばい圏で 推移すると判断し、相対的にスプレッド 妙味のある事業債および円建外債のオー バーウェイト、スプレッド妙味の乏しい 地方債および政府保証債のアンダーウェ イトを維持しました。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザー ファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

わが国を除く世界主要国の公社債を主要

投資対象とし、ベンチマークを中長期的 に上回る投資成果をめざして運用を行い ました。期を通じて債券の組入比率は高 位を維持しました。

債券デュレーションについては、米国の 債券デュレーションはベンチマーク比中 立で維持、欧州はECBによる緩和的な 金融政策の継続を見込み2019年10月ま で同長めとしたものの、その後は金融緩 和政策の出尽くしや、欧州景気の底打ち 期待から同中立から短めでコントロール しました。

欧州においては、期を通じてスペインを

ベンチマーク比オーバーウェイトで維持、 イタリアは同中立からオーバーウェイト でコントロールしました。オランダは期 を诵じて同アンダーウェイトで維持し、 ドイツ、フランスは同中立からアンダー ウェイトでコントロールしました。 カントリーアロケーション戦略(通貨配 分)では、景気の相対感等に着目し通貨 配分をコントロールしました。米ドルは 期首から2019年12月上旬にかけてベン チマーク比オーバーウェイトから中立で コントロールし、12月中旬に同アンダー ウェイトに変更しました。ユーロは、 2019年12月まで同中立からアンダー ウェイトでコントロールし、2020年1月 以降は同オーバーウェイトに変更しまし た。豪ドルは期を通じて同中立からアン

ダーウェイトでコントロールしました。

英ポンドは期首から2019年10月まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、11月上旬以降は同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。カナダドル、ノルウェークローネは期を通じて同中立からオーバーウェイト、メキシコペソは期を通じて同オーバーウェイトで維持しました。

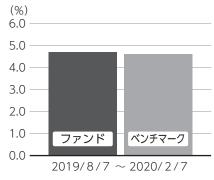
当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UF J ライフ・バランスファンド(安定型)

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (4.6%) を0.1%上回りました。

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンドがアウトパフォームしたことなどがプラス要因となりました。

基準価額 (ベビーファンド) と ベンチマークの対比 (騰落率)



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算して います。

▶ 三菱UF J 国内株式アクティブマザーファンド プラス要因

業種配分要因:電気機器、医薬品をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたこと

がプラスに寄与しました。

銘柄選択要因:三菱ロジスネクスト、アイティメディアをベンチマークに対してオーバー

ウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

マイナス要因

業種配分要因:鉄鋼、保険業をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマ

イナスに影響しました。

銘柄選択要因:SBIインシュアランスグループ、SGホールディングスをベンチマークに

対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

▶ 三菱UF J 海外株式アクティブマザーファンド プラス要因

個別銘柄選択効果においては、一般消費財・サービスセクターやヘルスケアセクターがプラスに寄与しました。また、業種別配分効果では、情報技術セクターのオーバーウェイト等がプラスに寄与しました。

▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド プラス要因

デュレーション

2019年10月初めから11月末にかけての金利上昇局面においてデュレーションを短くしたこと。

年限別構成

期首から2019年9月初旬および12月から期末にかけてパフォーマンスの優った超長期ゾーンのオーバーウェイトを維持したこと。

债券種別構成

パフォーマンスの優った事業債および円建外債のオーバーウェイトを維持したこと。

マイナス要因

年限別構成

2019年9月上旬から10月初めにかけての金利上昇時に、パフォーマンスの劣後した超長期 ゾーンのオーバーウェイトを維持したこと。

▶三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

プラス要因

メキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトで維持したことなどがプラス要因となりました。

マイナス要因

ノルウェークローネをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがマイナス要因 となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益(留保益)につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第40期 2019年8月8日~2020年2月7日				
当期分配金 (対基準価額比率)	200 (1.790%)				
当期の収益	200				
当期の収益以外	_				
翌期繰越分配対象額	1,885				

⁽注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

⁽注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針(作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UF 」 ライフ・バランスファンド (安定型)

国内債券、国内株式、外国債券および外 国株式を実質的な主要投資対象とし、基 本ポートフォリオに沿った資産配分を行 うことにより、長期的に安定した収益の 獲得をめざします。

基本ポートフォリオは、国内債券57%、 国内株式20%、外国债券10%、外国株式 10%、短期金融商品3%とします。

当社が独自に指数化する合成インデック スをベンチマークとして超過収益を積み 上げることを図ります。

国内債券、国内株式、外国債券および外 国株式に投資するそれぞれのマザーファ ンドを組み入れ、アクティブ運用により 収益獲得を追求します。

資産配分にあたっては、三菱UFJ信託 銀行株式会社からの投資助言を受けます。

▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザー ファンド

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観 点から行います。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績 改善度の大きい銘柄を選定
- ②企業価値に対して株価が割安と判断 され、かつ株価上昇が期待できる銘 柄を選定

具体的には、1)経営者のリーダーシッ プ、2) 企業戦略の適切さ、3) マー ケット支配力・競争力、4)産業の循環、 産業構造の変化等の定性的な要素を踏ま え、中長期的にみて高い利益成長が期待 できる銘柄や業績の大幅な改善が見込め る銘柄を選定し、株価の妥当性をチェッ クしたうえで、組み入れを図ります。

今後は、米国を中心に世界経済は堅調に 推移すると予想されることから、国内株 式市況は底堅く推移すると予想します。 そうしたなか、成長性とバリュエーショ ンを考慮した銘柄選択を行っていく方針 です。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザー ファンド

株式の組入比率については、運用の基本 方針にしたがい、引き続き高水準(90% 以上)を維持する方針です。

業種配分と銘柄選定におけるアクティブ 戦略により、中長期的にベンチマークを 上回る投資成果をめざします。

国・地域別配分については、北米、欧州、 アジア・オセアニアともに、当面、 ニュートラルとする方針です。

個別銘柄選択では、引き続き、株価に割 安感があり、独自の成長テーマを持った 銘柄に注目しています。

▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザー ファンド

安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。

ファンド全体のデュレーションは、当面 ベンチマーク対比中立を基本に機動的に リスク度合いを調整する方針です。

債券種別構成については、事業債および 円建外債をベンチマーク対比多めの保有 を維持する方針です。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザー ファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2019年8月8日~2020年2月7日

🌎 1万口当たりの費用明細

百口	当	期	15日の柳西
项目 	金額 (円)	比率 (%)	項目の概要
(a)信 託 報 酬	78	0.715	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(40)	(0.363)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(34)	(0.308)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.022	(b)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(2)	(0.022)	
(c)有価証券取引税	0	0.001	(c)有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d)その他費用	1	0.005	(d)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	81	0.743	

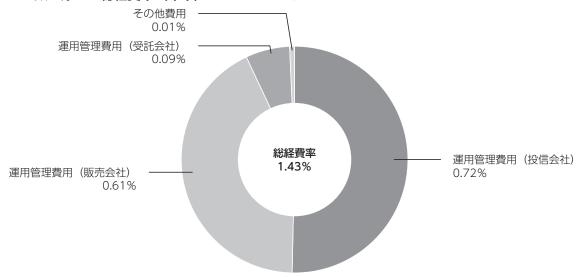
期中の平均基準価額は、10,899円です。

- (注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を 含む) は、追加・解約により受益権口数に変動が あるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)は1.43%**です。



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた 簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

〇売買及び取引の状況

(2019年8月8日~2020年2月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

44	扭	設	定			解	約	
銘	柄	数	金	額	П	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
	アクティブマザーファンド	2,418		3, 370		9,800		13, 920
三菱UFJ 国内債券	アクティブマザーファンド	11, 230		16, 890		14, 790		22,000
	アクティブマザーファンド	535		1, 120		1, 267		2,820
三菱UFJ 海外債券	アクティブマザーファンド	339		1,010		1, 163	<u> </u>	3, 560

〇株式売買比率

(2019年8月8日~2020年2月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

	当	期
項目	三菱UFJ 国内株式	三菱UFJ 海外株式
	アクティブマザーファンド	アクティブマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11, 181, 834千円	1,063,186千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,346,880千円	4, 142, 457千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1. 33	0. 25

⁽注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

〇利害関係人との取引状況等

(2019年8月8日~2020年2月7日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型)> 該当事項はございません。

<三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド>

		四八烷水			主体病体		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u>	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
				Α			C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式		4, 881	1, 309	26.8	6, 299	1, 153	18.3

平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

		四八烟灯			主从婚处		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債		2, 930	965	32. 9	2,636	699	26. 5

平均保有割合 1.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

		PP (± /_#E/x		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引		391	_	_	863	114	13. 2

平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド>

		PP /			士 (4) 据 (5)		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引		15, 767	2, 942	18.7	13, 240	1, 951	14.7

平均保有割合 0.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド>

種	類	買	付	額	売	付	額	当期末保有額
				百万円			百万円	百万円
株式				68			79	137

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

種類類	買	付	額	売	付	額	当期末保有額
			百万円			百万円	百万円
公社債			100			_	402

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

	種	類	買	付	額
					百万円
公社債	:				500

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	68千円
うち利害関係人への支払額 (B)	13千円
(B) / (A)	19.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 UF J 銀行、三菱UF J モルガン・スタンレー証券、三菱UF J フィナンシャル・グループ、三菱UF J リース、アコム、モルガン・スタンレーMUF G 証券です。

○組入資産の明細

(2020年2月7日現在)

親投資信託残高

銘	挺	期首(前期末)	当	期末	ŧ	
亚 白	柄		数	数	評	価	額
			千口	千口	1		千円
三菱UFJ 国内株式ア	クティブマザーファンド		44, 750	37, 368	3		57, 719
三菱UFJ 国内債券ア	クティブマザーファンド		116, 033	112, 47	3		166, 607
三菱UFJ 海外株式ア	クティブマザーファンド		13, 170	12, 43	3		30, 117
三菱UFJ 海外債券ア	クティブマザーファンド		11, 259	10, 43	5		32, 307

○投資信託財産の構成

(2020年2月7日現在)

項	B		当	ļ	朔	末
4	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
三菱UFJ 国内株式アクティン	ブマザーファンド			57, 719		18.3
三菱UFJ 国内債券アクティニ	ブマザーファンド			166, 607		52. 9
三菱UFJ 海外株式アクティン	ブマザーファンド			30, 117		9.6
三菱UFJ 海外債券アクティニ	ブマザーファンド			32, 307		10. 3
コール・ローン等、その他				27, 969		8.9
投資信託財産総額				314, 719		100.0

- (注) 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(4,412,091千円)の投資信託財産総額(4,431,095千円)に対する比率は99.6%です。
- (注) 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(46,067,650千円)の投資信託財産総額(47,247,003千円)に対する比率は97.5%です。
- (注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは 以下の通りです。

1 アメリカドル=109. 92円	1カナダドル=82.70円	1 メキシコペソ=5. 89円	1 ユーロ=120. 68円
1イギリスポンド=142.14円	1 スイスフラン=112.80円	1 スウェーデンクローネ=11.41円	1 ノルウェークローネ=11.91円
1 デンマーククローネ=16.15円	1 ポーランドズロチ=28.34円	1 オーストラリアドル=73.82円	1 香港ドル=14.16円
1 シンガポールドル=79.30円	1マレーシアリンギット=26.61円	1 南アフリカランド=7. 36円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年2月7日現在)

項 目 当期末 円 (A) 資産 314, 719, 083 コール・ローン等 16, 836, 895 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド(評価額) 57, 719, 720 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド(評価額) 166, 607, 248 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド(評価額) 30, 117, 303 32, 307, 917 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額) 未収入金 11, 130, 000 (B) 負債 19, 096, 698 未払収益分配金 5, 388, 253 未払解約金 11, 488, 523 未払信託報酬 2, 213, 855 未払利息 5 その他未払費用 6,062 (C) 純資産総額(A-B) 295, 622, 385 元本 269, 412, 698 次期繰越損益金 26, 209, 687

<注記事項>

(D) 受益権総口数

①期首元本額 284,155,817円 期中追加設定元本額 8,070,330円 期中一部解約元本額 22,813,449円 また、1口当たり純資産額は、期末1.0973円です。

1万口当たり基準価額(C/D)

〇損益の状況

(2019年8月8日~2020年2月7日)

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	46, 349
	受取利息	45
	その他収益金	48, 402
	支払利息	△ 2,098
(B)	有価証券売買損益	15, 568, 784
	売買益	18, 268, 399
	売買損	△ 2,699,615
(C)	信託報酬等	△ 2, 219, 917
(D)	当期損益金(A+B+C)	13, 395, 216
(E)	前期繰越損益金	24, 971, 487
(F)	追加信託差損益金	△ 6, 768, 763
	(配当等相当額)	(17, 804, 538)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 24, 573, 301)$
(G)	計(D+E+F)	31, 597, 940
(H)	収益分配金	△ 5, 388, 253
	次期繰越損益金(G+H)	26, 209, 687
	追加信託差損益金	△ 6,768,763
	(配当等相当額)	(17, 808, 285)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 24, 577, 048)$
	分配準備積立金	32, 978, 450

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項	目	2019年8月8日~ 2020年2月7日
費用控除後の配当等収益額		1,583,540円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有	価証券売買等損益額	8,557,801円
収益調整金額		17, 808, 285円
分配準備積立金額		28, 225, 362円
当ファンドの分配対象収益額		56, 174, 988円
1万口当たり収益分配対象額		2,085円
1万口当たり分配金額		200円
収益分配金金額		5, 388, 253円

269, 412, 698口 10, 973円

〇分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み) 200円

- ◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年2月7日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。 ◆課税上の取り扱い
- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、 下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

- ※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
- ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。
- ※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。
- *三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (https://www.am.mufg.jp/) をご覧ください。

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

《第19期》決算日2019年2月15日

[計算期間:2018年2月16日~2019年2月15日]

「三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド」は、2月15日に第19期の決算を行いました。 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

> TOPIX(東証株価指数)をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果を めざします。

銘柄選択にあたっては、以下の2つの観点から行います。

- 1) 中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選択
- 2) 企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選択 具体的には、1)経営者のリーダーシップ、2)企業戦略の適切さ、3)マーケット支 配力・競争力、4)産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的 にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選択し、株 価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。なお、株価評価は、企業の利 益成長率に見合った適正価値が存在するというGARP(Growth at Reasonable Price) の考え方をベースに行います。

また、各種評価尺度(株価収益率、株価キャッシュフロー倍率、株価売上高倍率、株価 純資産倍率、配当利回り等)を用いて行う定量的な分析に、定性的な分析を加えた結果、 「現在の株価が妥当株価に比して割安に放置されており、かつ今後株価上昇が期待でき る」と判断される銘柄についても、適宜組み入れを図ります。

株式の組入比率は高位(通常の状態で90%以上)を基本とします。

運

用 方

主 要 運 用 対 象 わが国の株式を主要投資対象とします。

主な組入制限

株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

〇最近5期の運用実績

			基	準	価	額	TOPIX	東証核	卡価指	数)	株			7	株			式	純	資	産
決	算	期		•	期騰	中 落 率		期騰	落	中率	組	入		率		物	比			貝	額
				円		%				%				%				%		百	万円
15期(2	2015年2	月16日)		10,831		23.0	1, 459. 43		2	2.4			99	0.0				_		12,	, 996
16期(2	2016年2)	月15日)		9,771		△ 9.8	1, 292. 23		$\triangle 1$	1.5			99	0.2				_		8,	, 088
17期(2	2017年2)	月15日)		12, 356		26.5	1, 553. 69		2	0.2			98	5.5				_		7,	, 800
18期(2	2018年 2)	月15日)		14, 853		20.2	1, 719. 27		1	0.7			98	3. 9				_		8,	, 483
19期(2	2019年2	月15日)		12, 719		△14.4	1, 577. 29		Δ	8.3			97	. 6						8,	639

⁽注) TOPIX (東証株価指数)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式 市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東 京証券取引所は、TOPIXの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。東京証券取引所は、 TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停 止を行う権利を有しています。

⁽注) 「株式先物比率」は買建比率 - 売建比率。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

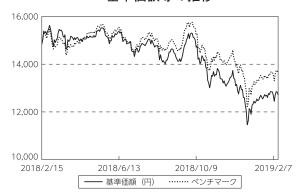
/T:	п	П	基	準	価		額	ТОРІХ(9	東証株位	価指数	ίζ)	株			式	株			式
年	月	日			騰	落	率		騰	落	率		入	比	率	先	物	比	率
	(期 首)			円			%				%				%				%
20	018年2月15日			14, 853			_	1, 719. 27			_			9	8.9				_
	2月末			15, 480			4.2	1, 768. 24		4	2.8			9	8.8				_
	3月末			15, 175			2.2	1, 716. 30		\triangle (). 2			9	8.2				_
	4月末			15, 184			2.2	1, 777. 23		ć	3.4			9	7.4				_
	5月末			14, 975			0.8	1, 747. 45]	1.6			9	7.8				_
	6月末			14, 950			0.7	1, 730. 89		(). 7			9	8.6				_
	7月末			14,850		Δ	0.0	1, 753. 29		4	2.0			9	8.2				_
	8月末			14,617		Δ	1.6	1, 735. 35		(). 9			9	8. 7				_
	9月末			15, 259			2.7	1, 817. 25			5. 7			9	7. 3				_
	10月末			13, 527		Δ	8.9	1, 646. 12		\triangle 4	1.3			9	8. 1				_
	11月末			13, 508		\triangle	9.1	1, 667. 45		\triangle 3	3.0			9	8.3				_
	12月末			12,087		Δ	18.6	1, 494. 09		$\triangle 13$	3. 1			9	8.2				_
2	2019年1月末			12, 771		Δ	14.0	1, 567. 49		Δ 8	3.8			9	4. 4				_
	(期 末)						<u> </u>			·									
20	019年2月15日			12, 719		\triangle	14.4	1, 577. 29		△ 8	3.3			9	7.6				_

- (注)騰落率は期首比。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率 売建比率。

〇運用経過

- ●当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き 基準価額は期首に比べ14.4%の下落となりました。
- ◎ベンチマークとの差異ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(-8.3%)を6.1%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・期首から2018年9月末にかけては、米国の保護 主義的な政策による貿易摩擦の拡大懸念が高 まったものの、堅調な世界経済への期待が下支 えをし、一進一退の展開となりました。
- ・10月から12月末にかけては、米国の景気減速懸 念が強まったことや中国大手通信機器メーカー の幹部がカナダ当局に逮捕され米中関係の悪化 が懸念されたことなどから大幅に下落しました。
- ・2019年1月から期末にかけては、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長の金融引き締めを急がない姿勢や米中間での貿易協議実施を受けて通商交渉が進展するとの期待が高まったことなどで上昇しました。
- ●当該投資信託のポートフォリオについて
- ・銘柄選択にあたっては、以下の2つの観点から 行いました。
 - 1) 中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄
 - 2) 企業価値に対して株価が割安と判断され、 かつ株価上昇が期待できる銘柄
- ・組入銘柄数は、概ね64~80銘柄程度で推移させました。英国原子力発電所建設プロジェクトの凍結決定を受けて、堅調な本業への評価がPB 商品中心の新型店舗WORKMAN PIu おど55銘柄を配よる新たな顧客層の取り込みで成長が加まままで、と判断した「ワークマン」など55銘柄を引きに組み入れました。一方、米中貿易摩擦による設備投資意欲の後退で成長が鈍化すると判断した「THK」やスマートフォン決済市場での競争激化を背景に業績予想の見通しを引き下げた「LINE」など45銘柄を全株売却しました。

- ●当該投資信託のベンチマークとの差異について ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (-8.3%) を6.1%下回りました。
- ・当期の運用成果は、全体ではベンチマークを下回りました。業種配分効果については、陸運業、卸売業などをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどが寄与しプラスになりました。銘柄選択効果については、エリアリンク、THKなどの影響によりマイナスとなりました。
- ・特に、寄与、影響が大きかったのは以下の通り です。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・リコー:人員削減や拠点の統廃合による固定費 低減などの構造改革や徹底した売価管理による 収益性向上に期待して期首より保有しました。 着実な構造改革の実施による収益性の改善が見 られたことなどから株価は相対的に堅調に推移 し、プラスに寄与しました。
- ・SGホールディングス:配送数量増加を背景とした値上げや不採算顧客との取引打ち切りなどの収益性向上に期待して期中に組み入れました。値上げが着実に実施されたことによる利益成長が確認されたことなどから株価は上昇し、プラスに寄与しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

・エリアリンク:レンタル収納の管理件数増加による着実な利益増加に加え、土地付きストレージの売却増加により、利益が大幅に増加すると判断し、期中に組み入れました。しかし、新株予約権の発行を発表したことによる希薄化懸念や銀行の不動産への融資姿勢の変化を背景として土地付きストレージの売却が進まないとの見方が強まったことなどから株価は下落し、マイナスに影響しました。なお、期中に全株売却しました。

・THK:世界的な生産自動化投資を背景として 様々な機械の位置決め精度を向上させるリニア モーションガイドの売上拡大に期待し、期首よ り保有しました。米中の関税引き上げを受けて、 企業の設備投資が鈍化するとの見方が広まった ことで株価は下落し、マイナスに影響しました。 なお、期中に全株売却しました。

〇今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・米中貿易摩擦問題などのグローバルでの不透明要素や2019年10月に予定されている消費税増税による国内景気の下押し懸念などが投資家心理を慎重にさせている一方、株価下落によりバリュエーション面での魅力が高まっています。今後は消費税増税に対する政府の景気対策が具体化していくことや過去最高水準で設定されている自社株式取得枠を背景とした自社株買いの実施などを通じて景気や国内株式市況の先行き不透明感が解消されるものと考えています。

◎今後の運用方針

- ・株式の組入比率は、引き続き高水準を維持する 方針です。
- ・運用コンセプトとしているボトムアップによる 銘柄選択効果をさらに追求すべく、リサーチに基 づく企業分析に注力し、成長性とバリュエーショ ンを考慮した銘柄選択を行っていく方針です。

〇1万口当たりの費用明細

(2018年2月16日~2019年2月15日)

項			目			<u>#</u>	期	項 目 の 概 要
					金	額	比率	
						円	%	
(a) 売 覧	買 委	託	手 数	料		37	0. 258	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料:期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株		式)	((37)	(0. 258)	
(b) そ	0)	他	費	用		0	0.000	(b)その他費用=期中のその他費用:期中の平均受益権口数
(7	の	他)	((0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合			計			37	0. 258	
期	期中の平均基準価額は、14,290円です。					円です	0	

- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年2月16日~2019年2月15日)

株式

		買	付			売	付	
	株	数	金	額	株	数	金	額
国		千株		千円		千株		千円
上場		8, 296	17,	144, 886		7,050	15, 3	362, 915
内		(97)	(-)				

- (注) 金額は受渡代金。
- (注)()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

〇株式売買比率

(2018年2月16日~2019年2月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	32,507,801千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,276,274千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3. 50

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年2月16日~2019年2月15日)

利害関係人との取引状況

		四八烷烷			士山城が			
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C	
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%	
株式		17, 144	3, 081	18.0	15, 362	2, 353	15. 3	

利害関係人の発行する有価証券等

	種	類	買	付	額	売	付	額	当期末保有額
					百万円			百万円	百万円
杉	k式				183			115	158

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

T	項	I	当	期	
Τ	売買委託手数料総額(A)				24, 463千円
	うち利害関係人への支払額 (B)				4,131千円
ı	(B) / (A)				16.9%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2019年2月15日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前	期末)	当	其	東 末
野白	111	株	数	株	数	評価額
			千株		千株	千円
鉱業 (0.2%)						
国際石油開発帝石			-		16.6	18, 29
建設業 (2.6%)						
TATERU			26		_	-
前田建設工業			85. 2		76. 2	85, 87
住友林業			54. 5		46.7	65, 28
協和エクシオ			_		25. 4	70, 43
九電工			26		_	-
食料品 (3.1%)						
雪印メグミルク			_		30. 2	80, 27
日本ハム			55		_	_
コカ・コーラ ボトラー	ズジャパンホールデ		28. 3		_	_
ニチレイ			29. 2		35. 2	95, 56
東洋水産			_		21.5	87, 93
日本たばこ産業			35. 5		_	_
繊維製品 (1.5%)						
東レ			_		156. 6	122, 52
パルプ・紙 (2.1%)						
三菱製紙			_		178. 9	94, 63
レンゴー			-		89. 3	80, 45
化学 (6.4%)						
昭和電工			22. 3		16.5	61, 79
石原産業			37. 4		_	-
デンカ			25. 1		-	-
信越化学工業			21		8. 1	76, 18
日本触媒			-		18	133, 56
JSR			51. 9		_	-
三菱ケミカルホールテ	ディングス		72.8		_	-
竹本容器			_		61.8	88, 00
ポーラ・オルビスホー	-ルディングス		_		22. 3	72, 69
アース製薬			13. 4		22. 1	109, 83
医薬品 (3.8%)						
武田薬品工業			_		37. 4	167, 51
田辺三菱製薬			64. 5		_	_

銘	柄	期首(前期末)	当 其	東 末			
24	11.3	株 数	株 数	評価額			
		千株	千株	千円			
日本新薬		_	1. 2	8, 100			
エーザイ		_	16. 5	141, 009			
第一三共		40. 2	_	_			
石油・石炭製品(0.7%)							
出光興産		_	16. 1	62, 226			
JXTGホールディング	ス	113. 7	_	_			
ゴム製品 (0.5%)							
TOYO TIRE		_	26. 8	39, 396			
ガラス・土石製品(0.89	6)						
太平洋セメント		_	18. 5	67, 987			
鉄鋼 (0.6%)							
日本冶金工業		_	226. 7	52, 141			
非鉄金属(一%)							
住友金属鉱山		35. 5	_	_			
機械 (4.6%)							
三浦工業		40.8	_	_			
東芝機械		156	_	_			
ニューフレアテクノロジ	_	_	22. 4	129, 248			
小松製作所		38. 6	54	144, 720			
住友重機械工業		23	_	_			
キトー		_	64. 6	116, 796			
THK		54.8	_	_			
電気機器 (16.4%)							
イビデン		11.7	93. 5	141,652			
日立製作所		_	52. 2	176, 697			
富士電機		236	_	_			
日本電産		15. 9	5. 7	75, 097			
IDEC		35. 3	_	_			
富士通		_	18.7	144, 569			
セイコーエプソン		69. 4	_	-			
シャープ		_	96. 7	116, 620			
ソニー		_	59. 3	299, 227			
アドバンテスト		9. 7	_	-			
フェローテックホールデ	ィングス	74. 3	_				

		期首(前期末)	当	其	月 末
銘	柄	株	数	株	数	評価額
			千株		千株	千円
ローム			11.9		_	_
KOA			_		64. 1	101, 983
リコー			231.8		294	326, 928
東京エレクトロン			13. 7		_	_
輸送用機器 (6.6%)						
トヨタ紡織			36. 2		_	_
三菱ロジスネクスト			_		88.8	119, 791
トヨタ自動車			_		50.8	335, 534
SUBARU			_		34. 8	97, 213
ヤマハ発動機			51.4		_	_
精密機器 (1.3%)						
島津製作所			45.7		39.8	108, 574
ニプロ			56. 5		-	_
その他製品(1.6%)						
バンダイナムコホールデ	イングス		_		26. 9	131, 137
任天堂			4. 2		_	_
電気・ガス業(1.8%)						
中部電力			_		48.7	83, 179
関西電力			_		45. 9	72, 613
陸運業 (3.9%)						
小田急電鉄			45.5		40.7	98, 738
山九			34		16. 7	89, 011
SGホールディングス			_		47	143, 585
空運業(1.0%)						
日本航空			_		21.5	86, 795
倉庫・運輸関連業(0.89	%)					
住友倉庫			_		46	64, 722
情報・通信業(9.0%)						
LINE			29. 1		_	_
フジ・メディア・ホール	ディングス		49. 2		71.7	115, 437
ジャストシステム			_		45. 2	114, 853
ヤフー			-		214. 5	66, 709
伊藤忠テクノソリューシ	ョンズ		18. 2		-	_
日本ユニシス			-		42. 3	121, 697
日本電信電話			46. 2		-	_
GMOインターネット			55. 7		-	_
エヌ・ティ・ティ・デー	· <i>9</i>		-		90.8	107, 961
カプコン			18. 5		29.5	68, 115
コナミホールディングス			15. 6		_	_

N/s	I T	期首(前期末)	当 其	期 末
銘	柄	株	数	株 数	評価額
			千株	千株	千円
ソフトバンクグループ			_	15. 7	162, 181
卸売業 (5.1%)					
神戸物産			_	39. 4	138, 688
TOKAIホールディン	グス		-	84. 9	76, 579
伊藤忠商事			93.8	64. 4	129, 089
丸紅			_	54. 4	42, 845
住友商事			46.7	_	
三菱商事			-	13. 4	42, 116
阪和興業			24. 9	_	
日鉄住金物産			16. 4	_	_
小売業 (7.7%)					
アスクル			29. 3	_	-
ZOZO			_	143. 4	243, 493
ジャパンミート			_	39. 7	68, 164
スシローグローバルホー	ルディングス		37. 3	6.8	49, 708
ワークマン			-	17. 4	124, 236
ユナイテッドアローズ			33. 5	26. 7	95, 853
ヤマダ電機			_	120. 3	64, 480
銀行業 (5.5%)					
三菱UFJフィナンシャ	ル・グループ		196.8	277.8	158, 846
りそなホールディングス			103.3	256. 9	130, 453
三井住友フィナンシャル	グループ		40.5	43. 7	172, 046
証券、商品先物取引業(1.3%)				
ジャパンインベストメント	アドバイザー		11.3	_	
SBIホールディングス			-	42. 2	93, 515
マネックスグループ			_	44. 9	17, 286
保険業 (1.7%)					
SOMPOホールディン	グス		28. 4	_	_
ソニーフィナンシャルホー	・ルディングス		_	71.6	146, 135
その他金融業 (0.9%)					
東京センチュリー			7. 2	14. 8	72, 742
オリックス			22. 9	_	_
不動産業 (2.1%)					
プレサンスコーポレーシ	ョン		_	36. 4	48, 594
三菱地所			_	22. 3	41, 266
東京建物			-	70. 1	90, 989
レオパレス21			116. 2	_	-
サービス業 (6.4%)					
コシダカホールディング	ス		_	89. 9	134, 939

銘	柄	期首(前期末)	弄	į į	期 末	
班	fl ^r d	株	数	株	数	評価額	
			千株		千株	千円	
夢真ホールディング	ス		65. 2		_	_	
ぐるなび			_		75. 8	54, 348	
リゾートトラスト			34. 3		_	_	
エン・ジャパン			29		_	_	
Gunosy			37. 4		_	_	
リクルートホールデ	ィングス		_		41.7	120, 596	

Ada		柄	期首(前期末)	当	Į.	期 末	
近	銘		株	数	株	数	評価額	
				千株		千株	千円	
日本郵政				101.4		85. 9	115, 363	
共立メンテナン	/ス			32. 1		22. 4	115, 136	
合	計	株数・金額		3, 474		4, 818	8, 430, 639	
	ĦΤ	銘柄数 < 比率 >		69		79	<97.6%>	

- (注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
- (注) 評価額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

〇投資信託財産の構成

(2019年2月15日現在)

r舌	П		当	其	朝 末	
項	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
株式				8, 430, 639		96.8
コール・ローン等、その他				274, 366		3. 2
投資信託財産総額				8, 705, 005		100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月15日現在)

〇損益の状況

(2018年2月16日~2019年2月15日)

_		
	項目	当期末
		円
(A)	資産	8, 705, 005, 622
	コール・ローン等	85, 337, 669
	株式(評価額)	8, 430, 639, 890
	未収入金	172, 551, 163
	未収配当金	16, 476, 900
(B)	負債	65, 086, 197
	未払金	46, 671, 429
	未払解約金	18, 414, 637
	未払利息	131
(C)	純資産総額(A-B)	8, 639, 919, 425
	元本	6, 792, 912, 417
	次期繰越損益金	1, 847, 007, 008
(D)	受益権総口数	6, 792, 912, 417□
	1万口当たり基準価額(C/D)	12, 719円

<注記事項>

D期首元本額	5, 711, 917, 838円
期中追加設定元本額	3, 888, 260, 288円
期中一部解約元本額	2,807,265,709円
また、1口当たり純資産	€額は、期末1.2719円です。

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	173, 918, 460
	受取配当金	173, 909, 950
	受取利息	619
	その他収益金	107, 169
	支払利息	△ 99, 278
(B)	有価証券売買損益	△1, 742, 871, 430
	売買益	699, 133, 217
	売買損	$\triangle 2, 442, 004, 647$
(C)	保管費用等	Δ 2, 804
(D)	当期損益金(A+B+C)	△1, 568, 955, 774
(E)	前期繰越損益金	2, 771, 929, 917
(F)	追加信託差損益金	1, 650, 088, 351
(G)	解約差損益金	△1, 006, 055, 486
(H)	計(D+E+F+G)	1, 847, 007, 008
	次期繰越損益金(H)	1, 847, 007, 008

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

- こり几个似/
1,080,756,904円
558, 237, 660円
1,724,177,846円
111, 131, 570円
431, 632, 693円
451, 811, 856円
439, 110, 526円
280, 633, 475円
55, 399, 746円
797, 679, 760円
75, 596, 971円
107, 273, 502円
80, 450, 154円
119, 658, 115円
6, 385, 159円
37, 347, 596円
53, 750, 985円
29, 813, 793円
86, 917, 022円
58, 091, 249円
70, 852, 370円
14, 068, 813円
51, 264, 003円
70, 870, 649円
6, 792, 912, 417円

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

《第20期》決算日2019年12月16日

[計算期間:2018年12月18日~2019年12月16日]

「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」は、12月16日に第20期の決算を行いました。 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース)をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。

|運用にあたっては、カントリーアロケーションと銘柄選択の双方におけるアクティブ戦 |略により、超過収益の獲得をめざします。

運 用 方

カントリーアロケーションについてはマクロシナリオからのトップダウンアプローチにより決定します。また組入銘柄選択については、企業の成長力と株価を評価することにより決定します。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。

組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。

株式の組入比率は高位(通常の状態で90%以上)を基本とします。

主 要 運 用 対 象 わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。

主 な 組 入 制 限 株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。

〇最近5期の運用実績

決	算	期	基	準	価 期 騰	額 中落 辛	7 1 /m	S C] ン 換算べ	I K デ ース)	OKU ッ 期 騰	JSA ク 落	I ス 中率	株組	入」	式 北 率	株先	物	比	式率	投証組	資入	信比	託券率	純総	資	産額
				円	74/19	%				7489	1,11	%			%				%				%		百万	5円
16期(2	2015年12月	月15日)		15, 636		3.7	,	198,	414		\triangle	1.2			95. 9				-			1	. 5		6,	256
17期(2	2016年12月	月15日)		15, 909		1.7	,	208,	866			5.3			96.0				_			1	. 0		5,	258
18期(2	2017年12月	月15日)		18, 869		18.6	5	234,	907		1	2. 5			98.6				_				_		4,	712
19期(2	2018年12月	月17日)		18, 297		△ 3.0)	222,	933		\triangle	5. 1			96. 9				_				_		4,	947
20期(2	2019年12月	月16日)		22, 054		20. 5)	257,	759		1	5. 6			98. 5				_				_		4,	258

- (注) MSCI KOKUSAIインデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース)は、MSCI KOKUSAIインデックス(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI KOKUSAIインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率 売建比率。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

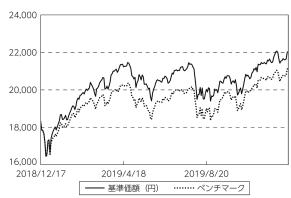
年	月	月	基	準	価	額	į	インデ	OKU ツ	JSA ク	ス	株织	L	式化率	株	H-/m	الماء	式率	証		信	託券
					騰	落	紅	(円換算ベース)	騰	落	率	組入		七半	允	物	比	半	組	入	比	率
	(期 首)			円		9	6				%			%				%				%
20	18年12月17	7日		18, 297		-	-	222, 933			_			96. 9				_				_
	12月末			17, 333		\triangle 5.	3	208, 911		\triangle	6.3			96. 1								-
2	019年1月	末		18, 619		1.	8	222, 066		Δ	0.4			97.6				_				-
	2月末			20, 050		9.	6	235, 306			5.5			98.8				1				-
	3月末			20, 203		10.	4	236, 366			6.0			97. 9				1				-
	4月末			21, 307		16.	5	246, 512		1	0.6			98.6								_
	5月末			20,090		9.	8	229, 852			3. 1			97. 2				1				_
	6月末			20, 500		12.	0	237, 784			6.7			97. 2				1				_
	7月末			21, 222		16.	0	243, 975			9.4			98. 1				1				_
	8月末			20, 042		9.	5	231, 443			3.8			96. 2								_
	9月末			20, 370		11.	3	238, 499			7.0			98. 9				1				_
	10月末			21, 199		15.	9	247, 420		1	1.0			98. 9				1				_
	11月末			22, 072		20.	6	256, 358		1	5.0			98. 9				_				_
	(期 末)			•																		
20	19年12月16	日		22, 054		20.	5	257, 759		1	5.6			98. 5				_				_

- (注)騰落率は期首比。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率 売建比率。

〇運用経過

- ●当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き 基準価額は期首に比べ20.5%の上昇となりました。
- ◎ベンチマークとの差異 ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (15.6%) を4.9%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

株式市況の上昇が基準価額の上昇要因となりま した。

個別銘柄では米国において不動産情報の提供やオンラインでの不動産マーケットプレイスを運営するCOSTAR GROUP INCや、電気自動車メーカーであるTESLA INCの株価が、好調な業績等を受け上昇したことが基準価額の上昇に寄与しました。

(下落要因)

為替市況が対米ドルや対ユーロで円高に進んだこと等が基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

- ・円は、米ドルやユーロといった主要通貨に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめ ざします。
- ・個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して 選別的投資を実施しました。

- ・組入銘柄数は、期首、94銘柄としましたが、株価水準や業績動向などを勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えを行いつつ、割高と判断された銘柄の売却を実施し、期末には78銘柄としました。
- ・国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアともに、概ねニュートラルとしました。
- ・業種別配分に関しては、情報技術セクターを オーバーウェイト、金融セクターをアンダー ウェイトとしました。
- 新規組入、全売却した主な銘柄は、米国のROPER TECHNOLOGIES INC等を新規に組入れ、FLUOR CORP等を全売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (プラス要因)

- ・個別銘柄選択効果においては、素材セクターや 一般消費財・サービスセクターがプラスに寄与 しました。また、業種別配分効果では、情報技 術セクターのオーバーウェイトやエネルギーセ クターのアンダーウェイトがプラスに寄与しま した。
- ・個別銘柄では主に、米国において不動産情報の 提供やオンラインでの不動産マーケットプレイ スを運営するCOSTAR GROUP INCや、電気自動車 メーカーであるTESLA INCの個別銘柄選択等が プラスに寄与しました。

〇今後の運用方針

- ・株式の組入比率については、運用の基本方針に したがい、引き続き高水準(90%以上)を維持 する方針です。
- ・業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略に より、中長期的にベンチマークを上回る投資成 果をめざします。
- ・国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアともに、当面、ニュートラルとする方針です。
- ・個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感が あり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目し ています。

○1万口当たりの費用明細

(2018年12月18日~2019年12月16日)

項			B				当	期		項目の概要
						金	額	比	率	g t V M. g
							円		%	
(a) 5	売	買 委	託	手 数	料		17	0.0	082	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料:期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
	(株		式)		(17)	(0.0	082)	
(b) 7	有	価 証	券	取 引	税		2	0.0	011	(b)有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
	(株		式)		(2)	(0.0	011)	
(c) 2	そ	0)	他	費	用		11	0.0	053	(c)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
	(保管	ŤĪ	費用)		(11)	(0.0	053)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
	(そ	の	他)		(0)	(0.0	000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
	合			計			30	0.	146	
	期中の平均基準価額は、20,281円です。									

- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年12月18日~2019年12月16日)

株式

		買	付	売	付
		株数	金 額	株数	金額
		百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
	アメリカ	164	3, 430	1,371	12, 327
		(51)	(-)		
			千カナダドル		千カナダドル
	カナダ	_	_	32	75
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	_	_	233	526
		(-)	(△ 4)		
	イタリア	_	_	24	78
	フランス	135	498	164	393
外	オランダ	22	462	37	308
21	スペイン	29	81	638	434
		(146)	(10)	(146)	(10)
	ベルギー	_	_	20	142
	オーストリア フィンランド	_	_	56	111
	フィンランド	500	256	158	327
		(103)			
			千イギリスポンド		千イギリスポンド
	イギリス	530	299	3, 232	864
		(-)	(△ 9)		
			千スイスフラン		千スイスフラン
	スイス	_	_	45	217
玉			千スウェーデンクローネ		千スウェーデンクローネ
	スウェーデン	_	_	160	
			千ノルウェークローネ		千ノルウェークローネ
	ノルウェー	_	_	102	2,020 千デンマーククローネ
			千デンマーククローネ		千デンマーククローネ
	デンマーク	_	_	10	353
			千オーストラリアドル		千オーストラリアドル
	オーストラリア	160	276	84	282
			千香港ドル		千香港ドル
	香港	_	_	481	4,017
				(-)	(0. 42312)

⁽注) 金額は受渡代金。

⁽注)()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

〇株式売買比率

(2018年12月18日~2019年12月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,544,377千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,306,707千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 59

⁽注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日~2019年12月16日)

利害関係人との取引状況

		四小奶炒			主从婚处		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人	<u>B</u>	売付額等 C	うち利害関係人	<u>D</u>
			との取引状況B	A	_	との取引状況D	С
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引		890	_	_	2, 361	197	8.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 UF J 銀行、モルガン・スタンレーMUF G 証券です。

○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

外国株式

	期首(前	前期末)		当	期	末	
銘	株	数	株	数	評		業 種 等
	1/1		1/1		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株		百株	千アメリカドル	千円	
CATERPILLAR INC		71		48	700	76, 680	資本財
CHEVRON CORP		78		59	697	76, 314	エネルギー
DR HORTON INC		208		138	757	82, 890	耐久消費財・アパレル
FEDEX CORP		18		_	_	_	運輸
FLUOR CORP		173		-	_	_	資本財
HOME DEPOT INC		37		21	467	51, 164	小売
S&P GLOBAL INC		59		32	893	97, 787	各種金融
CITIGROUP INC		102		82	633	69, 365	銀行
PROGRESSIVE CORP		115		82	595	65, 202	保険
ROPER TECHNOLOGIES INC		_		27	979	107, 164	資本財
SCHWAB (CHARLES) CORP		118		_	_	_	各種金融
SEMPRA ENERGY		80		58	864	94, 592	公益事業
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE		8		8	463	50, 721	素材
SYSCO CORP		87		48	406	44, 493	食品・生活必需品小売り
TEXAS INSTRUMENTS INC		60		_	_	_	半導体・半導体製造装置
VULCAN MATERIALS CO		78		61	883	96, 723	素材
TJX COMPANIES INC		71		_	_	_	小売
CADENCE DESIGN SYS INC		113		101	688	75, 387	ソフトウェア・サービス
SBA COMMUNICATIONS CORP		48		37	890	97, 482	不動産
COSTCO WHOLESALE CORP		19		16	478	52, 348	食品・生活必需品小売り
COMERICA INC		57		55	397	43, 457	銀行
MICROSOFT CORP		79		64	1,004	109, 882	ソフトウェア・サービス
CENTENE CORP		53		30	173	18, 964	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC		15		12	325	35, 636	ヘルスケア機器・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC		12		11	660	72, 311	ヘルスケア機器・サービス
AUTODESK INC		65		48	869	95, 140	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE. COM INC		94		79	1, 274	139, 437	ソフトウェア・サービス
AMAZON. COM INC		12		10	1, 783	195, 204	小売
APPLE INC		37		30	831	90, 961	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COSTAR GROUP INC		6		19	1, 142	125, 028	商業・専門サービス
AUTOLIV INC		52		_	_	_	自動車・自動車部品
VMWARE INC-CLASS A		96		71	1,081	118, 380	ソフトウェア・サービス
ULTA BEAUTY INC		25		9	237	25, 992	小売
LKQ CORP		96		_	_	_	小売
VISA INC-CLASS A SHARES		87		51	958	104, 905	ソフトウェア・サービス
T-MOBILE US INC		75		66	505	55, 324	電気通信サービス
MARATHON PETROLEUM CORP		25		_	_	_	エネルギー
ABIOMED INC		10		8	155	17, 014	ヘルスケア機器・サービス
HEICO CORP-CLASS A		_		63	614	67, 191	資本財
ABBVIE INC		95		64	569	62, 297	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TESLA INC		_		17	610	66, 789	自動車・自動車部品
ZOETIS INC		104		76	956	104, 672	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WORKDAY INC-CLASS A		_		20	320	35, 126	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C		13		7	994	108, 849	メディア・娯楽
CITIZENS FINANCIAL GROUP		232		175	704	77, 054	銀行
PAYPAL HOLDINGS INC		73		75	817	89, 470	ソフトウェア・サービス

	期首(前期末)	当	期	末	
銘	株 数	株 数	評和		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	Mrs. J. m. J.
FORTIVE CORP	101	81	609	66, 729	資本財
IHS MARKIT LTD	55		_	_	商業・専門サービス
小計株数・金額	3, 133	1, 977	28, 000	3, 064, 142	
部 数 <比 率 >	44	39		<72.0%>	
(カナダ)			千カナダドル		
MANULIFE FINANCIAL CORP	156	124	314	26, 154	保険
小 計 株 数 · 金 額	156	124	314	26, 154	
	1	1		<0.6%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
E. ON SE	150	138	130	15, 847	
ALLIANZ SE-REG	10	7	170	20, 755	保険
ADIDAS AG	11	10	305	37, 206	耐久消費財・アパレル
THYSSENKRUPP AG	74	_	_	_	素材
BEIERSDORF AG	19	18	190	23, 236	家庭用品・パーソナル用品
HOCHTIEF AG	14	_	_	_	資本財
VONOVIA SE	47	29	135	16, 436	不動産
SCHAEFFLER AG – PREF	109		_	_	自動車・自動車部品
小 計 株 数 ・ 金 額	438	205	932	113, 481	
*	8	5	_	<2.7%>	
(ユーロ…イタリア)					
MONCLER SPA	24	_	_	_	耐久消費財・アパレル
小 計 株 数 · 金 額	24	_	_		
部	1	_	_	<-%>	
(ユーロ…フランス)		100	000)
VIVENDI	_	122	309	37, 660	
L' OREAL	6	6	165	20, 187	
HERMES INTERNATIONAL	3	2	189	23, 051	
DASSAULT SYSTEMES SA	10	21	311	37, 889	ソフトウェア・サービス
THALES SA	49	31	274	33, 383	資本財
CREDIT AGRICOLE SA	269	124	161	19, 710	銀行
小 計 <u>株 数 · 金 額</u>	338	309	1,411	171, 884	
第	5	6	_	<4.0%>	
(ユーロ…オランダ)	0.1	00	0.50	40.070	克利士 卢利士加 日
FERRARI NV	21	23	352	42, 970	自動車・自動車部品
ASML HOLDING NV	_	14	389	47, 419	半導体・半導体製造装置
ASM INTERNATIONAL NV	32	-			半導体・半導体製造装置
小 計	54	38	742	90, 389	
´´	2	2	_	<2.1%>	
ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	80				資本財
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	31	61	186	22, 701	小売
CAIXABANK SA	558	01	180	44, 701	銀行
	669	61	186	22, 701	NUC 1
	3	61 1	186	<0.5%>	
」	3	1	_	<0.5%≥	
GALAPAGOS NV	19	15	286	34 035	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KBC GROUP NV	19	15	280	34, 935	銀行
	35	15	286	34, 935	35X.1.1
小	35 2	15 1	286	<0.8%>	
	2	1	_	∇∪.8 % ≥	

	期首(前期末)	当	期	末	
銘	株 数	株 数		新 額	業 種 等
(ユーロ…オーストリア)	百株	百株	外貨建金額 千ユーロ	邦貨換算金額 千円	
RAIFFEISEN BANK INTERNATIONA	56	日1休	1 - 1		銀行
株 粉 • 全 類	56		_	_	37(1)
小 計 銘 柄 数 < 比 率 >	1			<-%>	
(ユーロ…フィンランド)	_			, ,,,,	
NOKIA OYJ	_	407	131	15, 952	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NOKIAN RENKAAT OYJ	22	_	_	,	自動車・自動車部品
NESTE OYJ	66	126	355	43, 222	エネルギー
小計株数・金額	88	533	486	59, 175	
小 計 銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	_	<1.4%>	
ユーロ計 株 数・ 金 額	1, 706	1, 164	4, 046	492, 567	
五 I II 銘 柄 数 < 比 率 >	24	17	_	<11.6%>	
(イギリス)			千イギリスポンド		
BAE SYSTEMS PLC	300	221	127	18, 572	資本財
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	442	237	149	21, 886	運輸
CENTRICA PLC	1, 997	_	_	_	公益事業
GLAXOSMITHKLINE PLC	193	134	231	33, 848	
3I GROUP PLC	243	134	144	21, 105	
HOWDEN JOINERY GROUP PLC	177	177	121	17, 775	資本財
PERSIMMON PLC	28	_	_	_	耐久消費財・アパレル
ITV PLC	533	100	100	10.700	メディア・娯楽
ANTOFAGASTA PLC	297	138	128	18, 768	素材
ASHTEAD GROUP PLC TUI AG-DI	81 50	69	160	23, 440	資本財 消費者サービス
	50	530	304	44, 496	メディア・娯楽
AUTO TRADER GROUP PLC 株数・金額	4, 345	1, 644	1, 367	199, 892	ブノイノ・娯楽
小 計 銘 柄 数 < 比 率 >	4, 343	1, 044	1, 307	<4.7%>	
(スイス)	- 11	0	千スイスフラン	\T. 1 /0 /	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	11	11	333	37, 027	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	94	50	223	24, 905	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PARTNERS GROUP HOLDING AG	2	2	200	22, 316	
は な	109	63	757	84, 249	
小 計 銘 柄 数 < 比 率 >	3	3		<2.0%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローネ		
SANDVIK AB	103	96	1,803	21, 023	
SWEDBANK AB - A SHARES	99	_	_	_	銀行
SWEDISH MATCH AB	103	48	2, 243	26, 154	食品・飲料・タバコ
小 計 株 数 ・ 金 額	306	145	4, 046	47, 178	
路 枘 数 < 比 率 >	3	2	_	<1.1%>	
(ノルウェー)	115	0.5	千ノルウェークローネ	10.040	## N N N N N N N N N N N N N N N N N N
TELENOR ASA	115	97	1,556	18, 849	
MOWI ASA 株数・金額	175	90	2, 058	24, 928	食品・飲料・タバコ
	290 2	187	3, 615	43, 778 <1.0%>	
新 州	2		ー 千デンマーククローネ	×1.070 /	
NOVO NORDISK A/S-B	54	43	1,672	27, 239	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
株 数 · 全 類	54	43	1,672	27, 239	INVINITAL TATALAN
小 計 銘 柄 数 < 比 率 >	1	10		<0.6%>	
(オーストラリア)	1		千オーストラリアドル	10.0702	
BHP GROUP LTD	268	209	825	62, 098	素材
JB HI-FI LTD	25	_	_		小売
l	•		•		

							期首(前	前期末)		当	期	末			
釺	名				柞	Fi .	株	数	株	数	評 位 外貨建金額	斯 額 期貨換算金額	業	種	等
(オース	トラリ	ア)						百株		百株	千オーストラリアドル	千円			
IDP EDUC	CATION	LTD						_		160	281	21, 219	消費者サー	ビス	
小	平	株	数	•	金	額		294		370	1, 106	83, 318			
· ·	īΤ	銘	柄	数 <	比	率 >	Ī	2		2	_	<2.0%>			
(香港)											千香港ドル				
ANHUI CO	ONCH CE	EMENT (CO LTD-	-H				675		380	2,025	28, 416	素材		
TENCENT	HOLDIN	IGS LTI	D					164		116	4, 187	58, 752	メディア・	娯楽	
AIA GROU	UP LTD							462		324	2,677	37, 570	保険		
小	平	株	数	•	金	額		1,301		820	8,890	124, 738			
11,	īΤ	銘	柄	数 <	比	率 >	T	3		3	_	<2.9%>			
合	丰	株	数	•	金	額	1	1,697		6,540	_	4, 193, 260			
. 口	티	銘	柄	数 <	比	率 >		94		78	-	<98.5%>			

- (注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項	В		当	其	J	末
坦	目	評	価	額	比	率
				千円		%
株式				4, 193, 260		98. 1
コール・ローン等、その他				82, 954		1.9
投資信託財産総額				4, 276, 214		100.0

- (注) 期末における外貨建純資産(4,250,548千円)の投資信託財産総額(4,276,214千円)に対する比率は99.4%です。
- (注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは 以下の通りです。

1 アメリカドル=109. 43円	1カナダドル=83.04円	1 ユーロ=121.74円	1 イギリスポンド=146.13円
1 スイスフラン=111. 19円	1スウェーデンクローネ=11.66円	1 ノルウェークローネ=12.11円	1 デンマーククローネ=16. 29円
1 オーストラリアドル=75.27円	1 香港ドル=14.03円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月16日現在)

〇損益の状況

(2018年12月18日~2019年12月16日)

_		
	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	4, 276, 214, 400
	コール・ローン等	46, 842, 715
	株式(評価額)	4, 193, 260, 456
	未収入金	34, 324, 297
	未収配当金	1, 786, 932
(B)	負債	18, 139, 115
	未払解約金	18, 139, 080
	未払利息	35
(C)	純資産総額(A-B)	4, 258, 075, 285
	元本	1, 930, 724, 887
	次期繰越損益金	2, 327, 350, 398
(D)	受益権総口数	1, 930, 724, 887□
	1万口当たり基準価額(C/D)	22, 054円

<注記事項>

①期首元本額	2,704,223,015円
期中追加設定元本額	418, 975, 392円
期中一部解約元本額	1, 192, 473, 520円
また、1口当たり純資	産額は、期末2.2054円です。

_		
	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	99, 812, 985
	受取配当金	93, 010, 701
	受取利息	567, 914
	その他収益金	6, 264, 538
	支払利息	△ 30, 168
(B)	有価証券売買損益	755, 635, 311
	売買益	1, 043, 573, 905
	売買損	△ 287, 938, 594
(C)	保管費用等	Δ 2, 333, 252
(D)	当期損益金(A+B+C)	853, 115, 044
(E)	前期繰越損益金	2, 243, 766, 358
(F)	追加信託差損益金	415, 230, 479
(G)	解約差損益金	△1, 184, 761, 483
(H)	計(D+E+F+G)	2, 327, 350, 398
	次期繰越損益金(H)	2, 327, 350, 398

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設 定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額 を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

2)期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額	!)
三菱UFJ 海外株式オープン	447, 815, 440円
三菱UFJ 海外株式オープンVA (適格機関投資家限定)	396, 711, 721円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	285, 263, 389円
三菱UFJ ライフプラン 75	212, 259, 929円
三菱UFJ ライフプラン 50	210,845,013円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	116, 157, 432円
三菱UFJ ライフプラン 25	58, 974, 197円
三菱UFJ <dc>ライフ・バランスファンド(積極型)</dc>	28, 325, 704円
三菱UFJ <dc>ライフ・バランスファンド(安定成長型)</dc>	25,870,508円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	22, 973, 772円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	21, 969, 747円
三菱UFJ <dc>ターゲット・イヤー ファンド 2040</dc>	21, 430, 929円
三菱UFJ <dc>ライフ・バランスファンド(成長型)</dc>	20, 193, 821円
三菱UFJ <dc>ターゲット・イヤー ファンド 2030</dc>	14,842,952円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型)	13, 205, 349円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	11, 143, 587円
三菱UFJ <dc>ライフ・バランスファンド(安定型)</dc>	9, 121, 489円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型)	9,064,945円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	1,940,623円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	1,443,665円
三菱UFJ <dc>ターゲット・イヤー ファンド 2020</dc>	1,091,969円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	78,706円
合計	1,930,724,887円

89円 29円 13円 32円 97円)4円)8円 72円 17円 29円 21円 52円 19円 87円 89円 15円 23円 55円 69円 06円 87円

三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

《第19期》決算日2019年2月15日

[計算期間: 2018年2月16日~2019年2月15日]

「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド」は、2月15日に第19期の決算を行いました。 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

わが国の公社債を主要投資対象とします。ただし、事業債、円建外債についてはBBB 格(S&P、ムーディーズ、格付投資情報センターおよび日本格付研究所のいずれかか ら取得したもの)相当以上の格付を有する債券を対象とします。 NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標に 運用を行います。 経済や金利の分析をベースに、デュレーション・残存構成・債券種別等をコントロール するアクティブ運用を行います。具体的には、次のプロセスによります。 用 方 1)経済分析や市場分析等を踏まえて金利の方向性等を予測し、デュレーションに関す る戦略を策定します。 2)また、同様の分析を行い金利の期間構造等を予測し、上記のデュレーション戦略を 加味して、残存構成に関する戦略を策定します。 3) さらに、各債券種別間の利回り較差動向等を予測し、債券種別構成に関する戦略を 策定します。 4) 以上の戦略を総合して、ポートフォリオを構築します。 主 要 運 用 対 象 わが国の公社債を主要投資対象とします。 主 な 組 入 制 限 外貨建資産への投資は行いません。

〇最近5期の運用実績

N.	laka	Um	基	準	価		額	NOMURA	-В	PΙ絲	合	債			券	債			券	純	資	産
決	算	期			期騰	落	中率		期騰	落	中率	組	入	比	率		物	比	率	総	,	額
				円			%				%				%				%		百万	万円
15期((2015年2	月16日)		13, 387			2.3	359. 95			1.9			99	9. 1				_		9,	850
16期((2016年2	月15日)		13, 926			4.0	373. 37			3.7			98	3.6				_		6,	513
17期((2017年2	月15日)		14, 177			1.8	376. 96			1.0			97	7.6				_		10,	226
18期((2018年2	月15日)		14, 354			1.2	380. 62			1.0			95	5. 9				_		7,	800
19期((2019年2	月15日)		14, 595			1.7	386. 63			1.6			96	6.8				_		8,	896

⁽注) NOMURA-BPI総合とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

⁽注)「債券先物比率」は買建比率 - 売建比率。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

/T:		п	基	準	価	İ	額	NOMURA	— В I	PΙ総	合	債			券	債			券
年	月	日			騰	落	率		騰	落	率		入	比	券率	債先	物	比	券 率
	(期 首)			円			%				%				%				%
2	2018年2月15日			14, 354			_	380. 62			_			9	5.9				_
	2月末			14, 380			0.2	381. 29			0.2			9	6.5				_
	3月末			14, 408			0.4	381. 91			0.3			9	5.8				_
	4月末			14, 398			0.3	381. 64			0.3			9	6.5				_
	5月末			14, 423			0.5	382. 50			0.5			9	6.9				_
	6月末			14, 433			0.6	382. 67			0.5			9	7.6				_
	7月末			14, 405			0.4	381. 98			0.4			9	7.2				_
	8月末			14, 330			△0.2	379. 89		Δ	0.2			9	7.3				_
	9月末			14, 299			△0.4	378. 99		Δ	0.4			9	7.8				_
	10月末			14, 323			△0.2	379. 64		Δ	0.3			9	3.6				_
	11月末			14, 382			0.2	381. 24			0.2			9	7.8				_
	12月末			14, 489			0.9	384. 13			0.9			9	6.0				_
	2019年1月末			14, 549			1.4	385. 58			1.3			9	6. 1				
	(期 末)																		
2	2019年2月15日			14, 595			1.7	386. 63			1.6			9	6.8				_

- (注)騰落率は期首比。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率 売建比率。

〇運用経過

- ●当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き 基準価額は期首に比べ1.7%の上昇となりました。
- ◎ベンチマークとの差異 ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (1.6%) を0.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎国内债券市況

・国内金利は、狭いレンジ内での推移が続いていましたが、2018年7月末の金融政策決定会合においてイールドカーブのターゲットを修正するのではとの観測から上昇に転じました。日銀が7月末の決定会合において長期金利の変動幅拡大を許容したことを受けて、国内金利は10月上旬にかけて超長期ゾーン中心に上昇しました。その後、世界的な株価下落や景気減速懸念の高まりなどから期末にかけて国内金利は低下基調となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ファンド全体のデュレーション(平均回収期間や金利感応度)については、2018年8月上旬から11月中旬にかけてはベンチマーク対比短め、その他の期間は中立を基本に調整しました。年限別構成については、デュレーションをベンチマーク対比短めとした期間は超長期ゾーンのアンダーウェイト、その他の期間は中期ゾーンのアンダーウェイト・超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。
- ・債券種別構成については、日銀による社債買入 オペや投資家の資金余剰感を背景とした需給関 係から、一般債のスプレッド(国債に対する金 利差)は横ばい圏で推移すると判断し、相対的 にスプレッド妙味のある事業債および円建外債 のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい 地方債および政府保証債のアンダーウェイトを 維持しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (1.6%) を0.1%上回りました。

(プラス要因)

◎デュレーション

・2018年8月以降の金利上昇局面において、ファンド全体のデュレーションをベンチマークに対して短めとしたこと。

◎年限別構成

・2019年1月以降、パフォーマンスの優った超長期ゾーンのオーバーウェイトを維持したこと。

(マイナス要因)

◎銘柄選択

・保有している事業債や円建外債のスプレッドが 拡大したこと。

〇今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・設備投資は企業収益が高水準で推移する中、増加傾向にあります。また、輸出・生産も海外経済の緩やかな成長を背景に増加していますが、個人消費が盛り上がりに欠けることから、本邦景気の拡大は緩やかなものになると思われます。
- ・「物価安定の目標」の実現に向けて日銀は引き 続き金融緩和姿勢をもって臨むものと思われま す。国内金利は世界的な景気減速懸念や消費者 物価指数の伸び率の鈍化などから、当面金利上 昇余地の乏しい展開を想定します。
- ・日銀の社債買入オペなどを背景に、一般債の国 債に対する金利差は横ばい圏での推移になるも のと思われます。

◎今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率 は引き続き高位を維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比中立を基本に機動的にリスク度合い を調整する方針です。
- ・債券種別構成については、事業債および円建外 債をベンチマーク対比多めの保有を維持する方 針です。

〇1万口当たりの費用明細

(2018年2月16日~2019年2月15日)

	項			目			当	期	項目の概要
	垻			Ħ		金	額	比 率	切り
							円	%	
(a) ·	そ	0)	他	費	用		0	0.000	(a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
	(保	管 費	用)		(0)	(0.000)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
	(そ	の	他)		(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
	合 計 0 0.000						0	0.000	
	期中の平均基準価額は、14,398円です。						円です		

- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年2月16日~2019年2月15日)

公社債

		買	付	額	売	付	額
				千円			千円
玉	国債証券			4, 210, 105			3, 480, 301
							(300,000)
1 .	特殊債券			100,000			200, 305
内	社債券			1, 703, 011			900, 092
							(100,000)

- (注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
- (注)()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年2月16日~2019年2月15日)

利害関係人との取引状況

		PP (_1, b)			= L. b5 kh		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債		6,013	1, 433	23.8	4,580	800	17. 5

⁽注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

種	類	買	付	額	売	付	額	当期末保有額
				百万円			百万円	百万円
公社債				100			_	305

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

利	重 類	買	付	額
				百万円
公社債				700

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、アコムです。

○組入資産の明細

(2019年2月15日現在)

国内公社债

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

									当				期		末		
区	分	額	面	金	額	評	価	額	組	入	比	輕	うちBB格以 ⁻		残存	期間別組入	比率
		似	Щ	亚.	倁	叶	ЛЩ	100	水丘	八	<i>I</i> L :	7	組入比 🛚	輕	5年以上	2年以上	2年未満
				Ŧ	山			千円			0	6	%	o	%	%	%
国債証券			4, 4	70,0	000		5, 192	2, 938			58.	4	_	-	58. 4	_	_
普通社債券			3, 4	00,0	000		3, 414	, 451			38.	4	-	-	3.4	18.1	17.0
日世江頂分			(3, 3)	00,0	000)		(3, 314)	, 338)			(37.	3)	(-	-)	(2.2)	(18. 1)	(17. 0)
A	計		7, 8	70,0	000		8,607	, 389			96.	8	_	-	61.7	18.1	17.0
合	Τħ	((3, 3	00, 0	000)		(3, 314	, 338)			(37.	3)	(-	-)	(2.2)	(18. 1)	(17.0)

- (注)()内は非上場債で内書き。
- (注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
- (注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄		当	/4 /1:	
-11	113	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第5回利付国債(40年)		2. 0	70,000	98, 685	2052/3/20
第7回利付国債(40年)		1. 7	70,000	93, 261	2054/3/20
第10回利付国債(40年)		0.9	30,000	32, 338	2057/3/20
第11回利付国債(40年)		0.8	50,000	52, 093	2058/3/20
第338回利付国債(10年)		0.4	100, 000	103, 503	2025/3/20
第339回利付国債(10年)		0.4	80,000	82, 919	2025/6/20
第340回利付国債(10年)		0.4	60,000	62, 277	2025/9/20
第341回利付国債(10年)		0.3	110, 000	113, 575	2025/12/20
第342回利付国債(10年)		0.1	110, 000	112, 128	2026/3/20
第343回利付国債(10年)		0. 1	110, 000	112, 163	2026/6/20
第344回利付国債(10年)		0.1	150, 000	152, 935	2026/9/20
第345回利付国債(10年)		0.1	40,000	40,776	2026/12/20
第346回利付国債(10年)		0.1	90,000	91, 728	2027/3/20
第347回利付国債 (10年)		0.1	60,000	61, 111	2027/6/20
第351回利付国債 (10年)		0. 1	60, 000	60, 900	2028/6/20
第352回利付国債 (10年)		0. 1	30, 000	30, 404	2028/9/20
第23回利付国債(30年)		2.5	40,000	54, 725	2036/6/20
第26回利付国債(30年)		2.4	70,000	95, 212	2037/3/20
第27回利付国債(30年)		2.5	50,000	69, 182	2037/9/20
第28回利付国債(30年)		2.5	20,000	27, 766	2038/3/20
第30回利付国債(30年)		2.3	30,000	40, 861	2039/3/20
第31回利付国債(30年)		2. 2	40,000	53, 899	2039/9/20
第32回利付国債(30年)		2.3	40, 000	54, 882	2040/3/20
第33回利付国債(30年)		2.0	30,000	39, 498	2040/9/20
第34回利付国債(30年)		2. 2	70,000	95, 371	2041/3/20
第36回利付国債(30年)		2. 0	50,000	66, 483	2042/3/20
第37回利付国債(30年)		1.9	40, 000	52, 479	2042/9/20
第38回利付国債(30年)		1.8	10, 000	12, 933	2043/3/20
第39回利付国債(30年)		1.9	50, 000	65, 901	2043/6/20
第42回利付国債(30年)		1.7	40, 000	51, 038	2044/3/20
第44回利付国債(30年)		1.7	30,000	38, 383	2044/9/20
第45回利付国債(30年)		1. 5	20,000	24, 660	2044/12/20
第46回利付国債(30年)		1.5	60,000	74, 100	2045/3/20
第48回利付国債(30年)		1.4	10,000	12, 126	2045/9/20
第49回利付国債(30年)		1.4	40,000	48, 517	2045/3/20
第50回利付国債(30年)		0.8	70,000	74, 387	2046/3/20
第54回利付国債(30年)		0.8	100, 000	106, 081	2047/3/20
第58回利付国債(30年)		0.8	120, 000	126, 884	2048/3/20
第92回利付国債(20年)		2. 1	60,000	70, 619	2026/12/20
第94回利付国債(20年)		2. 1	10,000	11, 816	2027/3/20
第96回利付国債(20年)		2.1	30,000	35, 576	2027/6/20
第98回利付国債(20年)		2. 1	70,000	83, 337	2027/ 9/20
第99回利付国債(20年)		2. 1	130,000	155, 286	2027/12/20
第100回利付国債(20年)		2. 1	80,000		2028/3/20
		2. 2	,	96, 598	
第103回利付国債(20年)		2. 3	60, 000	73, 257	2028/6/20

銘		当		
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第105回利付国債(20年)	2. 1	50,000	60, 296	2028/9/20
第108回利付国債(20年)	1.9	20,000	23, 796	2028/12/20
第110回利付国債(20年)	2. 1	70, 000	84, 949	2029/3/20
第111回利付国債(20年)	2. 2	40,000	49, 119	2029/6/20
第113回利付国債(20年)	2. 1	60,000	73, 260	2029/9/20
第114回利付国債(20年)	2. 1	40,000	48, 995	2029/12/20
第116回利付国債(20年)	2. 2	50,000	61, 984	2030/3/20
第121回利付国債(20年)	1. 9	40,000	48, 524	2030/9/20
第123回利付国債(20年)	2. 1	40,000	49, 589	2030/12/20
第125回利付国債(20年)	2. 2	40,000	50, 207	2031/3/20
第128回利付国債(20年)	1. 9	40,000	48, 861	2031/6/20
第130回利付国債(20年)	1.8	40,000	48, 482	2031/9/20
第132回利付国債(20年)	1. 7	40,000	48, 080	2031/12/20
第136回利付国債(20年)	1.6	30,000	35, 741	2032/3/20
第137回利付国債(20年)	1. 7	50,000	60, 328	2032/6/20
第140回利付国債(20年)	1. 7	40,000	48, 351	2032/9/20
第141回利付国債(20年)	1.7	50,000	60, 545	2032/12/20
第143回利付国債(20年)	1.6	60,000	71, 948	2033/3/20
第145回利付国債(20年)	1.7	80,000	97, 195	2033/6/20
第146回利付国債(20年)	1. 7	50, 000	60, 845	2033/9/20
第147回利付国債(20年)	1.6	50,000	60, 215	2033/12/20
第148回利付国債(20年)	1.5	60, 000	71, 471	2034/3/20
第149回利付国債(20年)	1.5	60, 000	71, 551	2034/6/20
第150回利付国債(20年)	1.4	70, 000	82, 447	2034/9/20
第152回利付国債(20年)	1. 2	100, 000	114, 776	2035/3/20
第153回利付国債(20年)	1. 3	30, 000	34, 915	2035/6/20
第154回利付国債(20年)	1. 2	60, 000	68, 913	2035/9/20
第155回利付国債(20年)	1. 0	80, 000	89, 260	2035/12/20
第158回利付国債(20年)	0. 5	70, 000	72, 097	2036/9/20
第159回利付国債(20年)	0. 6	40, 000	41, 818	2036/12/20
第160回利付国債(20年)	0. 7	40, 000	42, 489	2037/3/20
第162回利付国債(20年)	0.6	20, 000	20, 836	2037/9/20
第164回利付国債(20年)	0. 5	30, 000	30, 613	2038/3/20
第166回利付国債(20年)	0. 7	140, 000	147, 761	2038/9/20
小 計		4, 470, 000	5, 192, 938	
普通社債券	0.055	100 000	101 000	0010/10/00
第534回東京電力	2. 055	100, 000	101, 320	2019/10/29
第521回関西電力	0. 18	100, 000	99, 886	2023/9/20
第469回東北電力	1. 543	100, 000	105, 887	2023/6/23
第5回ヤフー	0. 2	100, 000	99, 867	2022/12/7
第50回日本電気	0. 29	100, 000	100, 181	2022/6/15
第15回パナソニック	0. 19	200, 000	200, 486	2021/9/17
第1回日本生命2017基金	0.304	100, 000	100, 191	2021/8/2
第4回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	0. 23	100, 000	100, 379	2023/10/25
第1回明治安田生命2018基金	0. 315	100,000	100, 028	2023/9/25
第11回あおぞら銀行	0. 1	100, 000	100, 043	2020/6/9

No.		当	я 末	
盤 柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
普通社債券	%	千円	千円	
第28回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付)	1.56	200,000	205, 522	2021/1/20
第38回日産フィナンシャルサービス	0.001	100,000	99, 970	2019/6/20
第23回東京センチュリーリース	0.2	100, 000	100, 104	2023/4/13
第3回イオンフィナンシャルサービス	0.402	100, 000	100, 216	2020/4/30
第75回アコム	0.309	100, 000	99, 897	2023/2/28
第19回大和証券グループ本社	0.412	100,000	100, 266	2020/2/25
第1回野村ホールディングス無担保社債	0.3	100, 000	99, 870	2023/9/4
第49回野村ホールディングス	0.437	300,000	301, 479	2020/6/10
第2回東京電力パワーグリッド	0.58	100, 000	100, 559	2022/3/9
第12回東京電力パワーグリッド	0.44	100, 000	99, 940	2023/4/19
第16回東京電力パワーグリッド	0. 57	100, 000	99, 882	2025/9/12
第23回フランス相互信用連合銀行	0. 217	100, 000	99, 644	2022/10/12
第10回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー	0.473	200, 000	200, 788	2020/7/9
第2回スタンダード・チャータード・ピーエルシ	- 0. 453	100, 000	99, 903	2020/6/5
第1回バークレイズ・ピーエルシー期限前償還条項	付 1.232	100, 000	99, 566	2024/9/25
第19回ルノー	0.36	200, 000	199, 060	2020/7/6
第3回ソシエテ ジェネラル円貨社債 (2018)	0.804	100, 000	99, 404	2023/10/12
UBS GROUP FUNDING (SWITZERLAND	0.719	100, 000	100, 113	2024/11/8
小計		3, 400, 000	3, 414, 451	
合 計		7, 870, 000	8, 607, 389	

〇投資信託財産の構成

(2019年2月15日現在)

ाठ			当	其	玥	末
項	B	評	価	額	比	率
				千円		%
公社債				8, 607, 389		96. 6
コール・ローン等、その他				304, 371		3.4
投資信託財産総額				8, 911, 760		100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月15日現在)

〇損益の状況

(2018年2月16日~2019年2月15日)

	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	8, 911, 760, 311
	コール・ローン等	281, 147, 746
	公社債(評価額)	8, 607, 389, 300
	未収利息	21, 315, 225
	前払費用	1, 908, 040
(B)	負債	15, 746, 340
	未払解約金	15, 745, 907
	未払利息	433
(C)	純資産総額(A-B)	8, 896, 013, 971
	元本	6, 095, 185, 534
	次期繰越損益金	2, 800, 828, 437
(D)	受益権総口数	6, 095, 185, 534□
	1万口当たり基準価額(C/D)	14, 595円

<注記事項>

合計

①期首元本額 5, 434, 214, 879円 期中追加設定元本額 3, 321, 374, 779円 期中一部解約元本額 2,660,404,124円 また、1口当たり純資産額は、期末1.4595円です。

	項目		当	期
				円
(A)	配当等収益		75,	346, 122
	受取利息		75,	523, 693
	支払利息	Δ		177, 571
(B)	有価証券売買損益		96,	787, 600
	売買益		123,	155, 400
	売買損	Δ	26,	367, 800
(C)	保管費用等	Δ		6, 127
(D)	当期損益金(A+B+C)		172,	127, 595
(E)	前期繰越損益金	2	, 366,	060, 623
(F)	追加信託差損益金	1	, 443,	011, 041
(G)	解約差損益金	Δ1	, 180,	370, 822
(H)	計(D+E+F+G)	2	, 800,	828, 437
	次期繰越損益金(H)	2	, 800,	828, 437
(3/ +)	(D) 大体証券主票提券は押士の証体検え	J- トフ	1 10 +	・ヘハナナ

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設 定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額 を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

国内債券通貨プラス 三菱UFJ 日本バランスオープン 株式20型 三菱UFJ 日本バランスオープン 株式40型 三菱UFI ライフプラン 25 三菱UFI ライフプラン 50 三菱UFJ ライフプラン 75 三菱UFJ ライフプラン 50 VA (適格機関投資家限定) 三菱UFJ 世界バランスファンド 25 VA (適格機関投資家限定) 三菱UFJ 世界バランスファンド 50 VA (適格機関投資家限定) 三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型) 三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型) 三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型) 三菱UFI ライフ・バランスファンド (積極型) 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030 三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型) 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型) 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型) 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型) 三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020

三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030

三菱UFI <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040

972, 436, 391円 1, 126, 305, 772円 390,650,599円 445, 901, 592円 136, 388, 227円 289, 906, 963円 58, 899, 377円 277, 766, 378円 200, 728, 642円 135,888,044円 66, 233, 002円 72, 402, 679円 13, 353, 136円 92,072,906円 65, 456, 680円 78,431,634円 109,774,446円 47, 575, 091円 42,990,070円 32, 321, 808円

114, 767, 519円

83, 290, 215円

6,095,185,534円

1,241,644,363円

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

《第20期》決算日2019年12月16日

[計算期間:2018年12月18日~2019年12月16日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月16日に第20期の決算を行いました。 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)をベンチマークとし、これを中 長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーショ ン、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択で アクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを 比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 運 用 方 針 | 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エ クスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があり ます。 公社債の組入比率は高位(通常の状態で90%以上)を基本とします。 (ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機 関債、国際機関債(複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券)、社債等 を指します。) わが国を除く世界主要国の公社債(国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債 主要運用対象 等)を主要投資対象とします。 主 な 組 入 制 限 外貨建資産への投資に制限を設けません。

〇最近5期の運用実績

	fata		基	準	価		額	FTSE世界国	債イン	/デック	フス	債			券	債			券	純	資	産
決	算	期		•	期騰	落	中率	(除く日本・円ベース)	期騰	落	中率		入	比	率		物	比	率	総	×	額
				円			%				%				%				%		百	万円
16期(2	2015年12	月15日)		29, 974		\triangle	1.8	465. 14		\triangle	3.0			9	7. 6				_		54,	634
17期(2	2016年12	月15日)		28, 595		Δ	4.6	438. 85		Δ	5. 7			9′	7. 6				_		45,	623
18期(2	2017年12	月15日)		29, 913			4.6	462. 75			5.4			9'	7. 5				_		44,	779
19期(2	2018年12	月17日)		29, 150		Δ	2.6	453. 56		Δ	2.0			96	6. 4				_		45,	158
20期(2	2019年12	月16日)		30, 690			5.3	472. 22			4. 1			95	5. 6						44,	475

- (注) FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率 売建比率。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

<i>т</i> . п	П	基	準	価		額	FTSE世界国	債インプ	デックス	ス	債			券	債			券
年 月	日			騰	落	率	(除く日本・円ベース)	騰	落	率		入	比	券率	債先	物	比	券 率
(期 首)			円			%				%				%				%
2018年12月17	日		29, 150			_	453. 56			-			96	3. 4				_
12月末			28, 862		Δ	1.0	447. 21		$\triangle 1$.	. 4			97	7.7				_
2019年1月末	ŧ		28, 753		\triangle	1.4	447. 56		$\triangle 1$. 3			98	3.4				_
2月末			29, 169			0.1	452. 77		△0.	. 2			98	3.4				_
3月末			29, 572			1.4	456. 98		0.	. 8			98	3.0				_
4月末			29, 512			1.2	456. 10		0.	. 6			98	3.3				_
5月末			29, 322			0.6	455. 64		0.	. 5			98	3.3				_
6月末			29, 759			2.1	459. 55		1.	. 3			98	3.2				_
7月末			29,874			2.5	460. 69		1.	. 6			94	4.4				_
8月末			30,081			3.2	464. 28		2.	. 4			97	7.6				_
9月末			30, 283			3.9	467. 48		3.	. 1			98	8.6				_
10月末			30, 571			4.9	470.06		3.	. 6			97	7.7				_
11月末			30, 549			4.8	470. 90		3.	. 8			98	3.3				_
(期 末)																		
2019年12月16	日		30,690			5.3	472. 22		4.	. 1			98	5.6				

- (注)騰落率は期首比。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率 売建比率。

〇運用経過

- ●当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き 基準価額は期首に比べ5.3%の上昇となりました。
- ◎ベンチマークとの差異ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(4.1%)を1.2%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

欧米金利が低下したことや債券利子収入を享受したこと、英ポンドやメキシコペソが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルやユーロが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎海外債券市況

- 欧米長期金利は低下しました。
- ・期首から2019年8月下旬にかけて、米中貿易摩擦に対する長期化懸念や英国の欧州連合(EU)離脱への不透明感、欧州中央銀行(ECB)による金融緩和観測の高まりなどから、欧米長期金利は低下しました。その後、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退し、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから欧米長期金利は上昇しました。結果、期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

◎為替市況

- ・米ドル・ユーロは対円で下落しました。
- ・期首から2019年8月下旬にかけては、米中貿易 摩擦に対する長期化懸念や英国のEU離脱への 不透明感などにより、投資家のリスクセンチメ ントが悪化したことなどを受けて、米ドル・ユー ロは対円で下落しました。その後、米中貿易 擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸 念が後退したことなどを背景に、投資家のリス クセンチメントが改善したことなどから米ド ル・ユーロは上昇しました。期を通じてみると、 米ドル・ユーロは対円で下落しました。

- ●当該投資信託のポートフォリオについて
- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめ ざします。
- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション(平均回収期間や金利感応度)については、米国の債券デュレーションはベンチマーク比中立で維持、欧州はECBによる緩和的な金融政策の更なる継続を見込み、期を通じて同中立から長めでコントロールしました。
- 欧州においては、期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イタリア、ベルギーは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。フランスは期を通じて同アンダーウェイトで維持し、ドイツ、オランダは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。
- ・カントリーアロケーション戦略(通貨配分)で は、景気の相対感等に着目し通貨配分をコント ロールしました。米ドルは期首から2019年4月 にかけてベンチマーク比中立からアンダーウェ イトでコントロールし、その後12月上旬まで同 中立からオーバーウェイトでコントロール、12 月中旬に同アンダーウェイトに変更しました。 ユーロは期首から4月下旬まで同オーバーウェ イトとし、その後は同中立からアンダーウェイ トでコントロールしました。英ポンドは期首か ら10月まで同中立からアンダーウェイトでコン トロールし、11月上旬から同オーバーウェイト に変更しました。カナダドル、メキシコペソ、 ノルウェークローネは期を通じて同中立から オーバーウェイト、豪ドル、南アフリカランド は期を通じて同中立からアンダーウェイトでコ ントロールしました。

- ●当該投資信託のベンチマークとの差異について (プラス要因)
- ・金利低下局面で、欧州のデュレーションをベン チマーク比長めで維持したことなどがプラス要 因となりました。
- ・スペイン、イタリアをベンチマーク比オーバー ウェイトとしていたことなどがプラス要因とな りました。

(マイナス要因)

・ノルウェークローネをベンチマーク比オーバー ウェイトとしていたことなどがマイナス要因と なりました。

〇今後の運用方針

・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、 財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内 部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュ レーションなどのコントロールを行います。。 の中で、欧州では各国の財政状況や政策対応 どを重視した銘柄選別に注力します。また、カ ントリーアロケーション戦略においては、各国 のファンダメンタルズ状況や投資家のリスへて 好度を重視し、環境見通しの変化に対応して 軽を行う方針です。債券の組入比率は高位を維 持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持 する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年12月18日~2019年12月16日)

項			B			当	期	項 目 の 概 要				
垻		金額比		比 率	境 日 00 (
						円	%					
(a) そ	Ø	他	費	用		6	0.020	(a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数				
(保	管 費	用)		(6)	(0.020)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費				
(そ	Ø	他)		(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用				
合			計			6	0.020					
ļ	期中の平均基準価額は、29,658円です。						0					

⁽注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年12月18日~2019年12月16日)

公社債

			買付額	売 付 額
			千アメリカドル	千アメリカドル
	アメリカ	国債証券	94, 288	105, 243
			千カナダドル	千カナダドル
	カナダ	国債証券	21, 110	31,800
			千メキシコペソ	千メキシコペソ
	メキシコ	国債証券	384, 143	204, 394
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	19, 141	32, 534
	イタリア	国債証券	32, 405	48, 355
,,	フランス	国債証券	11, 330	_
外	オランダ	国債証券	1,053	7, 226
	スペイン	国債証券	30, 524	30, 622
	ベルギー	国債証券	10, 294	13, 805
	アイルランド	国債証券	8, 134	_
			千イギリスポンド	千イギリスポンド
	イギリス	国債証券	28, 774	25, 667
				(1,000) 千スウェーデンクローネ
			千スウェーデンクローネ	
	スウェーデン	国債証券	_	2,205 千ノルウェークローネ
			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ
玉	ノルウェー	国債証券	151,931 千ポーランドズロチ	156, 168 千ポーランドズロチ
			千ポーランドズロチ	
	ポーランド	国債証券	1, 582	1,684 千オーストラリアドル
			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル
	オーストラリア	国債証券	11,897 千シンガポールドル	242 千シンガポールドル
			千シンガポールドル	千シンガポールドル
	シンガポール	国債証券	118	_
			千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット
	マレーシア	国債証券	3, 641	
			千南アフリカランド	千南アフリカランド
	南アフリカ	国債証券	84, 472	81, 911

⁽注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

⁽注)()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日~2019年12月16日)

利害関係人との取引状況

		四八烷烷			士山城が		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引		21, 973	3, 631	16. 5	24, 925	3, 926	15.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱 UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

外国公社债

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

			当	期	オ	₹		
区 分	額面金額	評 位	fi 額	組入比率	うちBB格以下	残存	期間別組入上	七率
	領則並領	外貨建金額	邦貨換算金額	粗八儿伞	組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	9/
アメリカ	162, 600	173, 060	18, 938, 002	42.6	_	19. 1	16. 1	7.
	千カナダドル	千カナダドル						
カナダ	9, 800	9, 967	827, 671	1.9	_	1.9	_	-
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	255, 000	259, 479	1, 492, 009	3. 4	_	3. 1	0.3	-
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	10, 500	11, 162	1, 358, 925	3. 1	-	2. 2	1	0.
イタリア	30,000	33, 880	4, 124, 622	9.3	_	2.6	6.7	ı
フランス	23, 000	25, 201	3, 068, 056	6. 9	-	2. 7	2.8	1.
オランダ	1,000	1,080	131, 510	0.3	_	0.3	1	-
スペイン	34, 000	41, 455	5, 046, 776	11. 3	_	11.3	-	-
ベルギー	7, 500	8, 467	1, 030, 810	2. 3	_	2. 3	_	-
アイルランド	10, 500	11,814	1, 438, 273	3. 2	_	3. 2	_	-
	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
イギリス	17, 100	22, 574	3, 298, 878	7.4	_	7.4	_	-
	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
スウェーデン	11,000	12, 253	142, 880	0.3	_	0.2	0.1	0.
	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
ノルウェー	4,000	4, 089	49, 528	0.1	_	0.1	_	-
	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
ポーランド	8,000	8, 726	248, 003	0.6	_	0.3	0.2	-
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オーストラリア	10, 600	11, 580	871,669	2.0	_	2.0	_	-
	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
シンガポール	1, 700	1, 906	154, 092	0.3	_	0.3	_	-
	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット						
マレーシア	10, 500	10, 951	289, 230	0.7	_	0.5	0.2	-
	千南アフリカランド	千南アフリカランド						
南アフリカ	1,000	840	6, 333	0.0	_	0.0	_	=
合 計	_	_	42, 517, 277	95. 6	_	59. 6	26.4	9.

⁽注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

⁽注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

⁽注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

		当	期	末		
銘	柄	利率	額面金額	評 促		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	1	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	1.625 T-NOTE 260215	1. 625	8,000	7, 953	870, 310	2026/2/15
	1.75 T-NOTE 230515	1. 75	14, 000	14, 054	1, 538, 004	2023/5/15
	2 T-NOTE 221031	2. 0	20,000	20, 212	2, 211, 853	2022/10/31
	2 T-NOTE 250815	2. 0	17,000	17, 258	1, 888, 650	2025/8/15
	2. 25 T-NOTE 210430	2. 25	17,000	17, 137	1, 875, 352	2021/4/30
	2. 5 T-NOTE 210131	2. 5	7, 500	7, 570	828, 387	2021/1/31
	2.625 T-NOTE 290215	2. 625	16, 100	17, 204	1, 882, 673	2029/2/15
	2.75 T-NOTE 240215	2. 75	26, 000	27, 135	2, 969, 434	2024/2/15
	2.875 T-BOND 490515	2.875	6,000	6, 806	744, 807	2049/5/15
	3. 125 T-BOND 430215	3. 125	4,000	4, 646	508, 473	2043/2/15
	3. 125 T-BOND 440815	3. 125	2,000	2, 333	255, 399	2044/8/15
	3.875 T-BOND 400815	3. 875	7,000	9,009	985, 938	2040/8/15
	4.5 T-BOND 360215	4.5	4,000	5, 390	589, 930	2036/2/15
	4.75 T-BOND 410215	4. 75	5,000	7, 199	787, 810	2041/2/15
特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1. 625	5, 000	4, 989	546,000	2021/4/19
普通社債券	3.875 COOPERATIEV 220208	3. 875	4,000	4, 157	454, 975	2022/2/8
小	計				18, 938, 002	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	1.5 CAN GOVT 260601	1.5	6, 300	6, 263	520, 102	2026/6/1
	2.25 CAN GOVT 290601	2. 25	3, 500	3, 703	307, 569	2029/6/1
小	計				827, 671	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
国債証券	10 MEXICAN BONOS 241205	10.0	10,000	11, 391	65, 499	2024/12/5
	5.75 MEXICAN BONO 260305	5. 75	100,000	95, 038	546, 468	2026/3/5
	6.5 MEXICAN BONOS 220609	6. 5	10,000	9, 959	57, 269	2022/6/9
	7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	110, 000	114, 466	658, 179	2027/6/3
	8.5 MEXICAN BONOS 381118	8.5	25, 000	28, 624	164, 592	2038/11/18
小	計				1, 492, 009	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ 国債証券	0 SCHATS 200612	_	3,000	3, 009	366, 393	2020/6/12
	0.25 BUND 280815	0. 25	6, 500	6, 856	834, 711	2028/8/15
	1.25 BUND 480815	1. 25	1,000	1, 296	157, 820	2048/8/15
イタリア 国債証券	0.95 ITALY GOVT 230301	0.95	3,000	3, 074	374, 309	2023/3/1
	1.75 ITALY GOVT 240701	1.75	4,000	4, 230	515, 050	2024/7/1
	1.85 ITALY GOVT 240515	1.85	16, 000	17, 006	2, 070, 394	2024/5/15
	3.85 ITALY GOVT 490901	3. 85	3,000	3, 985	485, 156	2049/9/1
	4.75 ITALY GOVT 280901	4. 75	2,000	2, 613	318, 170	2028/9/1
	5 ITALY GOVT 400901	5. 0	2,000	2, 969	361, 541	2040/9/1
フランス 国債証券	0 O. A. T 230325	_	10,000	10, 193	1, 240, 934	2023/3/25
	1. 25 O. A. T 360525	1. 25	4,000	4, 560	555, 247	2036/5/25
	2 O. A. T 480525	2.0	4,000	5, 310	646, 557	2048/5/25
普通社債券	2.25 BNP PARIBAS 210113	2. 25	5, 000	5, 136	625, 316	2021/1/13
オランダ 国債証券						
ペプマプ 国頂皿が	0.75 NETH GOVT 270715	0.75	1,000	1,080	131, 510	2027/7/15

				当	期	末	
9	路	柄	利 率	額面金額		哲 額	償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	177日
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	2.35 SPAIN GOVT 330730	2. 35	9,000	10, 950	1, 333, 139	2033/7/30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4. 9	2,000	3, 456	420, 744	2040/7/30
		5.9 SPAIN GOVT 260730	5. 9	5, 000	6, 906	840, 756	2026/7/30
ベルギー	国債証券	0.9 BEL GOVT 290622	0.9	5, 800	6, 309	768, 146	2029/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	700	854	103, 998	2047/6/22
		4.5 BEL GOVT 260328	4. 5	1,000	1, 303	158, 665	2026/3/28
アイルランド	国債証券	1 IRISH GOVT 260515	1.0	5,000	5, 394	656, 705	2026/5/15
		1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	3, 500	3, 863	470, 360	2029/5/15
		2 IRISH GOVT 450218	2.0	1,000	1, 313	159, 886	2045/2/18
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	1,000	1, 242	151, 321	2030/5/15
小		計				16, 198, 976	-
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.875 GILT 291022	0.875	7, 100	7, 159	1, 046, 238	2029/10/22
		1.75 GILT 490122	1. 75	500	556	81, 324	2049/1/22
		4.25 GILT 320607	4. 25	4, 500	6, 256	914, 306	2032/6/7
		4.25 GILT 551207	4. 25	3,000	5, 678	829, 842	2055/12/7
		6 GILT 281207	6.0	2,000	2, 923	427, 167	2028/12/7
小		計				3, 298, 878	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	1 SWD GOVT 261112	1.0	4,000	4, 311	50, 271	2026/11/12
		1.5 SWD GOVT 231113	1.5	4,000	4, 279	49, 903	2023/11/13
		3.5 SWD GOVT 390330	3. 5	1,000	1, 560	18, 194	2039/3/30
		5 SWD GOVT 201201	5. 0	2,000	2, 102	24, 511	2020/12/1
小		計				142, 880	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.75 NORWE GOVT 250313	1.75	4,000	4, 089	49, 528	2025/3/13
小		計				49, 528	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	3. 25 POLAND 250725	3. 25	4, 500	4, 831	137, 323	2025/7/25
		5. 75 POLAND 220923	5. 75	3, 500	3, 894	110, 680	2022/9/23
小		計				248, 003	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2. 25 AUST GOVT 280521	2. 25	8,000	8, 669	652, 532	2028/5/21
		2. 75 AUST GOVT 271121	2. 75	2,600	2, 911	219, 137	2027/11/21
小		計				871, 669	
シンガポール	E Heren	a se arvaina		千シンガポールドル	千シンガポールドル		2212/-/:
	国債証券	2. 75 SINGAPORGOVT 460301	2. 75	100	112	9, 087	2046/3/1
		3. 5 SINGAPORGOVT 270301	3. 5	1,600	1, 794	145, 005	2027/3/1
小		計			# , ,=». » :	154, 092	
マレーシア		T	_	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		//-
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 220310	3. 882	3, 000	3, 053	80, 648	2022/3/10
		3.885 MALAYSIAGOV 290815	3. 885	3, 000	3, 106	82, 039	2029/8/15
		3. 9 MALAYSIAGOVT 261130	3. 9	3,000	3, 097	81, 795	2026/11/30
<u> </u>		4.935 MALAYSIAGOV 430930	4. 935	1, 500	1, 694	44, 746	2043/9/30
小		計				289, 230	

Γ						当	期	末	
	釒	名	柄	利	率	額面金額	評 危	插 額	償還年月日
L				不叮	7	領国並領	外貨建金額	邦貨換算金額	頂壓 十月 日
T	南アフリカ				%	千南アフリカランド	千南アフリカランド	千円	
L		国債証券	7 SOUTH AFRICA 310228		7.0	1,000	840	6, 333	2031/2/28
I	小		計					6, 333	
I	合	•	計		•			42, 517, 277	

⁽注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

〇投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項目	当期	末
均 日	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	42, 517, 277	89. 0
コール・ローン等、その他	5, 228, 357	11.0
投資信託財産総額	47, 745, 634	100.0

⁽注) 期末における外貨建純資産(44,303,366千円)の投資信託財産総額(47,745,634千円)に対する比率は92.8%です。

⁽注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは 以下の通りです。

1 アメリカドル=109. 43円	1 カナダドル=83.04円	1メキシコペソ=5.75円	1 ユーロ=121. 74円
1 イギリスポンド=146. 13円	1スウェーデンクローネ=11.66円	1 ノルウェークローネ=12.11円	1 ポーランドズロチ=28. 42円
1 オーストラリアドル=75.27円	1 シンガポールドル=80.81円	1マレーシアリンギット=26.41円	1 南アフリカランド=7. 54円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月16日現在)

〇損益の状況

(2018年12月18日~2019年12月16日)

	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	55, 027, 421, 589
	コール・ローン等	506, 707, 843
	公社債(評価額)	42, 517, 277, 962
	未収入金	11, 696, 133, 688
	未収利息	284, 587, 113
	前払費用	22, 714, 983
(B)	負債	10, 551, 945, 140
	未払金	10, 370, 092, 125
	未払解約金	181, 852, 500
	未払利息	515
(C)	純資産総額(A-B)	44, 475, 476, 449
	元本	14, 491, 789, 760
	次期繰越損益金	29, 983, 686, 689
(D)	受益権総口数	14, 491, 789, 760 □
	1万口当たり基準価額(C/D)	30, 690円

<注記事項>

①期首元本額	15, 492, 160, 023円
期中追加設定元本額	1, 174, 657, 581円
期中一部解約元本額	2, 175, 027, 844円
また、1口当たり純貧	資産額は、期末3.0690円です。

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	1, 020, 555, 630
	受取利息	1, 021, 434, 948
	支払利息	△ 879, 318
(B)	有価証券売買損益	1, 147, 026, 209
	売買益	3, 348, 983, 615
	売買損	△ 2, 201, 957, 406
(C)	保管費用等	△ 8, 660, 032
(D)	当期損益金(A+B+C)	2, 158, 921, 807
(E)	前期繰越損益金	29, 666, 748, 227
(F)	追加信託差損益金	2, 325, 271, 598
(G)	解約差損益金	△ 4, 167, 254, 943
(H)	計(D+E+F+G)	29, 983, 686, 689
	次期繰越損益金(H)	29, 983, 686, 689

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

4, 151, 685, 502円
4,025,843,280円
3,650,372,568円
1,401,212,145円
500, 676, 741円
327, 809, 756円
78, 585, 835円
76, 107, 756円
49, 426, 182円
27, 229, 571円
24, 782, 961円
24, 190, 859円
19, 682, 674円
15,035,112円
14, 131, 262円
12,822,030円
12, 362, 795円
11, 280, 028円
11, 160, 598円
11, 135, 907円
8, 112, 654円
7,691,608円
6, 749, 528円
6,070,918円
4,892,948円

三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)
三菱UFJ グローバルバランスVA
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020
合計

3, 996, 467 円 3, 657, 894 円 1, 804, 095 円 1, 252, 759 円 1, 024, 804 円 936, 541 円 65, 982 円 14, 491, 789, 760 円